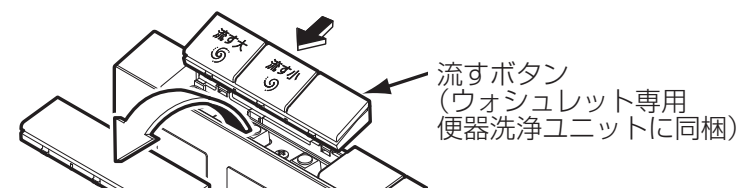


便器洗浄ユニット施工説明書

ウォシュレット専用（密結便器右ハンドル用）

重要

リモコンには流すボタンが取り付けいていません。
必ず取り付けてください。



施工タイプ **10** 種類から必ず 1 つ選択してください。

●「施工の流れ」（2 ページ）を必ずご確認ください。

機種によって、便器洗浄ユニットのプラグ接続口の位置が異なります。

●施工手順 4：「ウォシュレットと便器洗浄ユニットを 配線・接続する」を必ずご確認ください。

便器洗浄モードの設定を必ず行ってください。

●施工手順 5：「便器洗浄モードを設定する」を必ずご確認ください。

TOTO 株式会社

TOTO ホームページ <https://jp.toto.com>



メーカー管理用です。

2025.3.12
D07123RR

施工説明書内のイラストなどは、実際の商品と異なる場合があります。

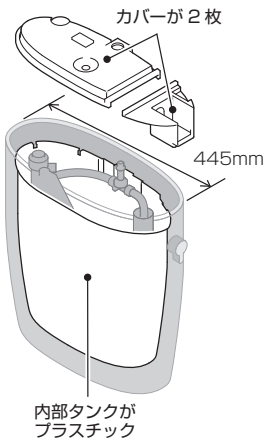
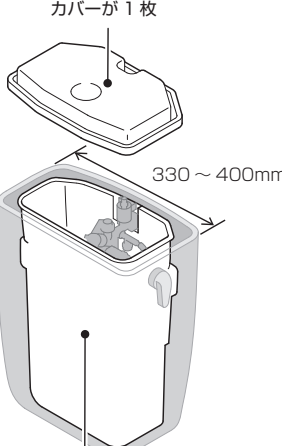
施工の流れ

ロータンクによって、施工タイプは 10 種類に分かれます。
施工タイプに合った施工方法と部品で、正しく施工してください。



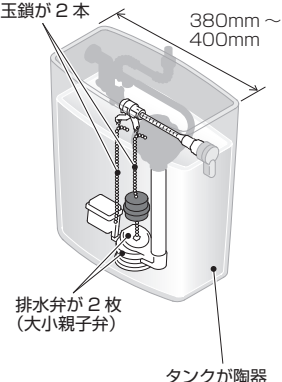
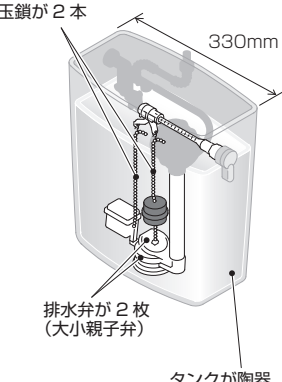
施工
手順

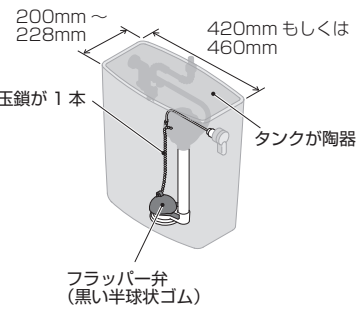
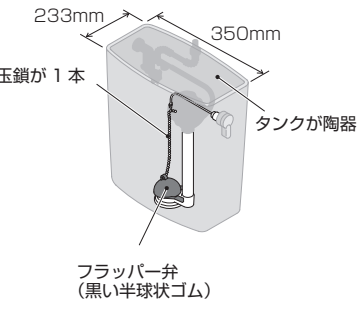
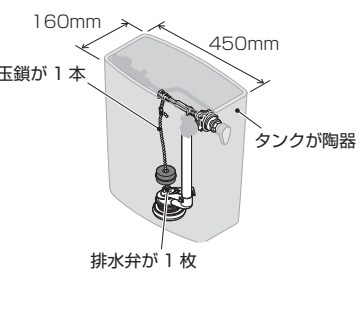
1「施工タイプ」を選択する

ロータンク・便器一覧表			
ロータンクの特徴	ロータンク品番	便器品番	施工タイプ
	SH50B 系 SH51B 系 SH60B 系 SH61B 系 SH110B 系 SH111B 系 SH112B 系 SH113B 系 SH260B 系 SH261B 系	CS50 系 CS60 系 CS100 系 CS110 系 CS200 系 CS205 系 CS260 系	A (P.6 へ)
	SS50B 系 SS51B 系 SS60B 系 SS61B 系 SS110B 系 SS111B 系 SS112B 系 SS113B 系 SS260B 系 SS261B 系		
	SH30B 系 SH31B 系 SH32B 系 SH33B 系 SH80B 系 SH81B 系 SH90B 系 SH91B 系 SH92B 系 SH93B 系 SH370BA 系 SH371BA 系 SH380BA 系 SH381BA 系 SH680B 系 SH681B 系	CS20 系 CS22 系 CS30 系 CS80 系 CS81 系 CS82 系 CS90 系 CS370 系 CS380 系 CS680 系	B (P.6 へ)
	SS370BA 系 SS371BA 系 SS380BA 系 SS381BA 系		
	SH560B 系 SH561B 系 SH564B 系 SH565B 系 SH670B 系 SH671B 系	CS560 系 CS565 系 CS670 系	C (P.6 へ)

施工
手順 1「施工タイプ」を選択する (つづき)

ロータンク・便器一覧表

ロータンクの特徴	ロータンク品番	便器品番	施工タイプ
 玉鎖が2本 排水弁が2枚 (大小親子弁) タンクが陶器	S790B系 S791B系	C780系 C781系 C790系 C791系	D (P.7へ)
	SS30B系 SS31B系 SS32B系 SS33B系 SS80B系 SS81B系 SS90B系 SS91B系 SS92B系 SS93B系 SS280B系 SS281B系 SS370BF系 SS370BN系 SS371BF系 SS371BN系 SS380BF系 SS380BN系 SS381BF系 SS381BN系 SS680B系 SS681B系	CS20系 CS22系 CS30系 CS80系 CS81系 CS82系 CS90系 CS280系 CS370系 CS380系 CS680系	E (P.7へ)
 玉鎖が2本 排水弁が2枚 (大小親子弁) タンクが陶器	S770B系 S771B系		F (P.7へ)
	SS270B系 SS271B系 SS430B系 SS431B系 SS670B系 SS671B系 SS770B系 SS771B系	C270系 C770系 C771系 CS430系 CS670系	

ロータンクの特徴	ロータンク品番	便器品番	施工タイプ
 200mm ~ 228mm 420mm もしくは 460mm 玉鎖が1本 タンクが陶器 フラッパー弁 (黒い半球状ゴム)	S516 (B系) S517 (B系) S518 (B系) S546系 S710BN S721BN	C418系 C419系 C420 C710系 C720系 C721系	G (P.7へ)
 233mm 350mm 玉鎖が1本 タンクが陶器 フラッパー弁 (黒い半球状ゴム)	S730 (B系) S731 (B系)	C730系	H (P.7へ)
	SS590B系 SS591B系	CS590B系	I (P.7へ)
 160mm 450mm 玉鎖が1本 タンクが陶器 排水弁が1枚	SS594B系 SS595B系	CS595系	J (P.7へ)

施工手順 2 既設の部品の取りはずす

施工タイプ **A・B・C** のとき

1 止水栓を閉めて、ロータンク内の水を抜く

2 部品を取りはずす (下記参照)

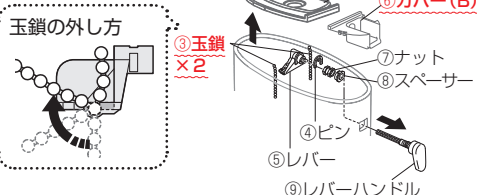
【注意】

機種によって、ロータンクと部品の形状が異なります。

■Aタイプのとき

●①～③、⑥の部品は、取り付け時に使用しますので、捨てないでください。

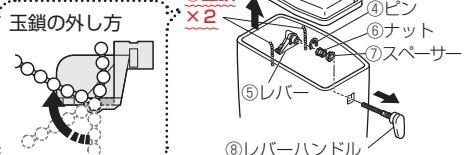
玉鎖の外し方



■B・Cタイプのとき

●①～③の部品は、取り付け時に使用しますので、捨てないでください。
③は、玉鎖が金属の場合は使用しません。

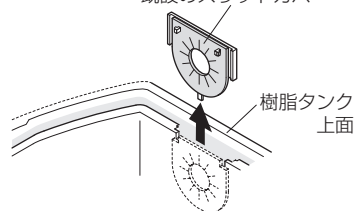
玉鎖の外し方



3 既設のスリットカバーを取りはずす

(B・Cタイプのときのみ)

既設のスリットカバー



玉鎖が金属のときは…

新しいものに取り替えてください。

(B・Cタイプのときのみ)

① 排水弁をはずす



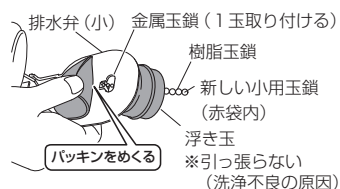
② 小用玉鎖をはずす



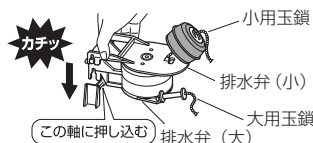
③ 大用玉鎖を取り替える



④ 新しい小用玉鎖を取り付ける



⑤ 排水弁を取り付ける



便器洗浄ユニットを 施工タイプ A は P.8 へ
B は P.12 へ
C は P.16 へ
取り付ける

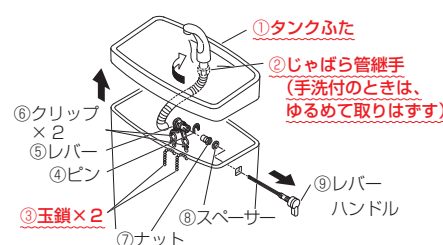
施工タイプ **D・E・F** のとき

1 止水栓を閉めて、ロータンク内の水を抜く

2 部品を取りはずす (下記参照)

【注意】 機種によって、ロータンクと部品の形状が異なります。

●①～③の部品は、取り付け時に使用しますので、捨てないでください。



便器洗浄ユニットを 施工タイプ D は P.20 へ
E は P.24 へ
F は P.28 へ
取り付ける

施工タイプ **G・H・I・J** のとき

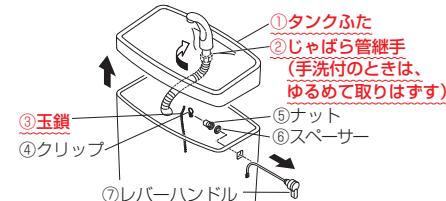
1 止水栓を閉めて、ロータンク内の水を抜く

2 部品を取りはずす (下記参照)

【注意】 機種によって、ロータンクと部品の形状が異なります。

■G・H・Iタイプのとき

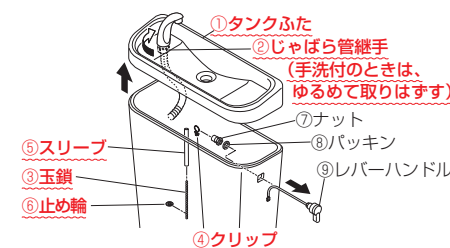
●①～③の部品は、取り付け時に使用しますので、捨てないでください。



■Jタイプのとき

●①～⑥の部品は、取り付け時に使用しますので、捨てないでください。

※⑤、⑥の部品が既設されていない場合があります。(その場合、P.47の⑩の「スリーブと止め輪を取り付ける」の手順が不要です。)



便器洗浄ユニットを 施工タイプ G は P.32 へ
H は P.36 へ
I は P.40 へ
J は P.44 へ
取り付ける

1 部品を選択する

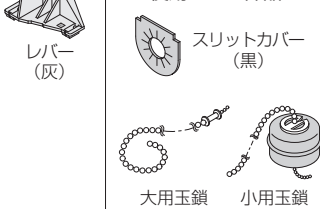
使用部品



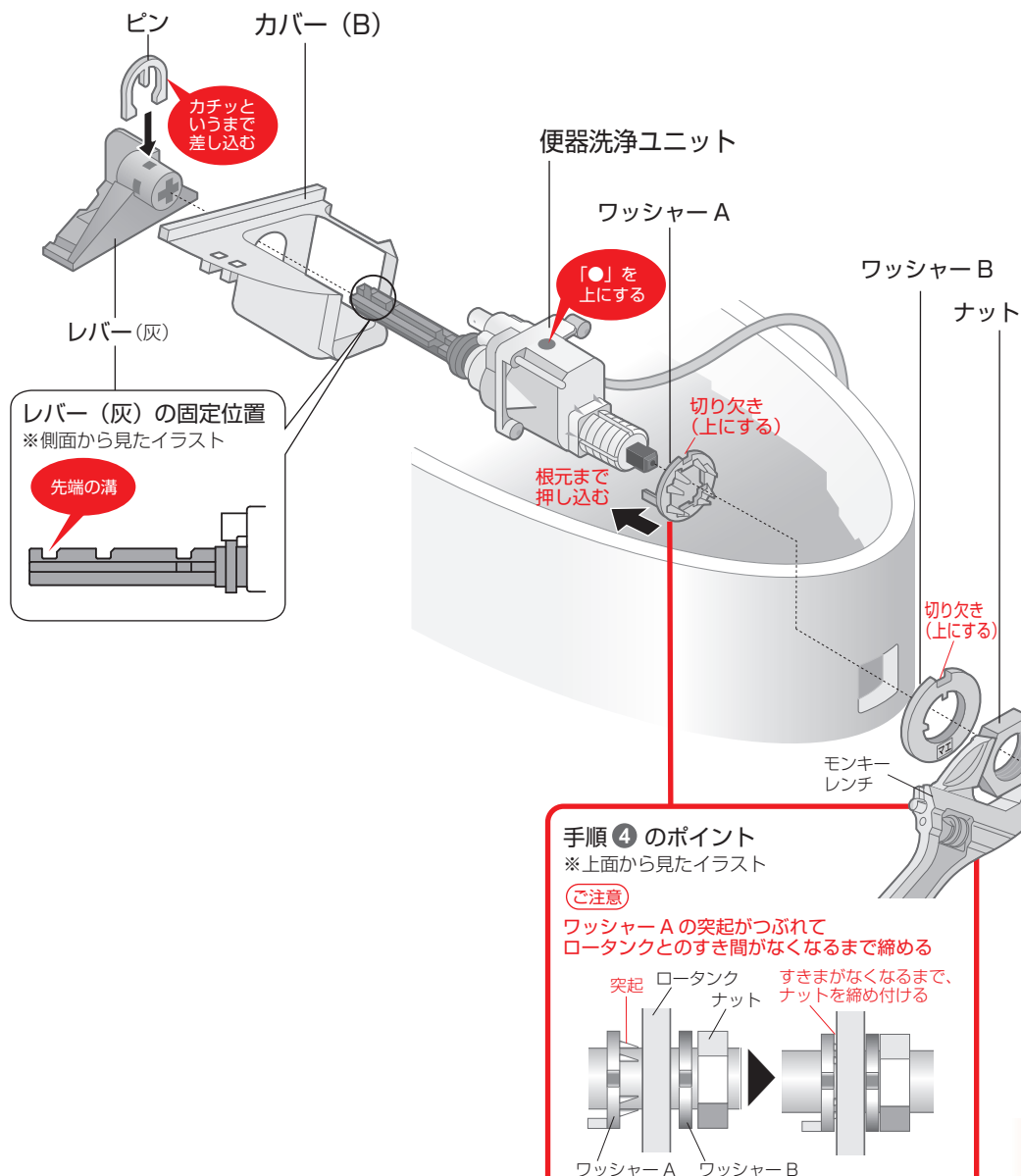
使用しない部品



使用しない部品



使用しません



2 ワッシャー A をはめ込む

3 便器洗浄ユニットを
ロータンクに差し込む

4 ワッシャー B をはめ、
ナットをモンキーレンチで
締め付ける

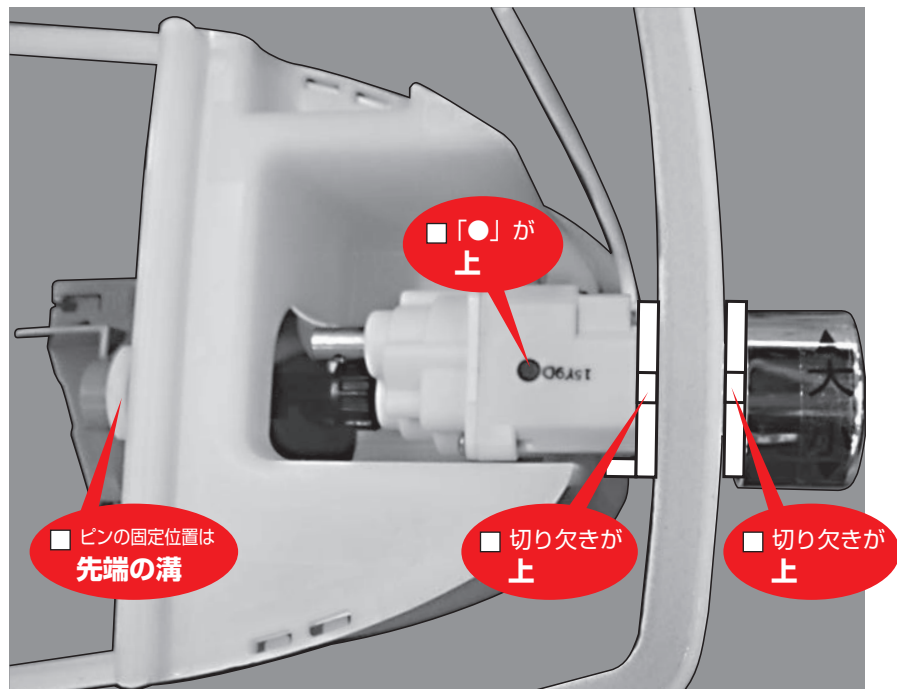
5 カバー (B) と
レバー(灰)をはめ、
ピンで固定する

6 ストッパー A (黒) を
サラねじで固定し、
ハンドルを取り付け、
シールを貼り付ける

取り付け状態を確認する
次ページへ

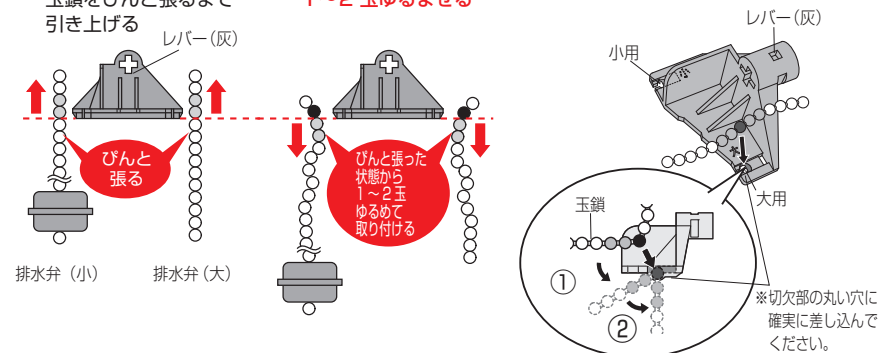
7 便器洗浄ユニットの取り付け状態を確認する

・下記チェック項目を確認し、□にチェックを行ってください。



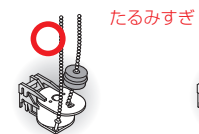
8 玉鎖を取り付ける

- ① 排水弁が上がらない程度に玉鎖をびんと張るまで引き上げる
- ② びんと張った状態から1～2玉ゆるませる
- ③ 玉鎖を挿入する



ご注意

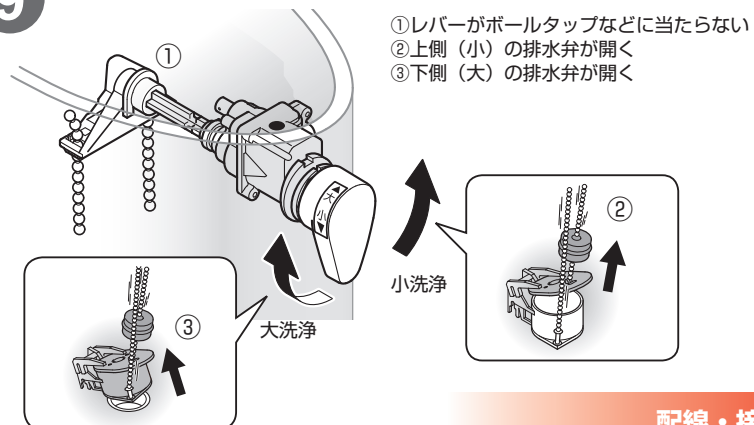
玉鎖を取り付けた際に、下記に注意してください。



ハンドルを回しても弁が開かず洗浄しない

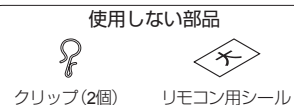
弁が開いていて止水しない

9 ハンドルを動かして確認する



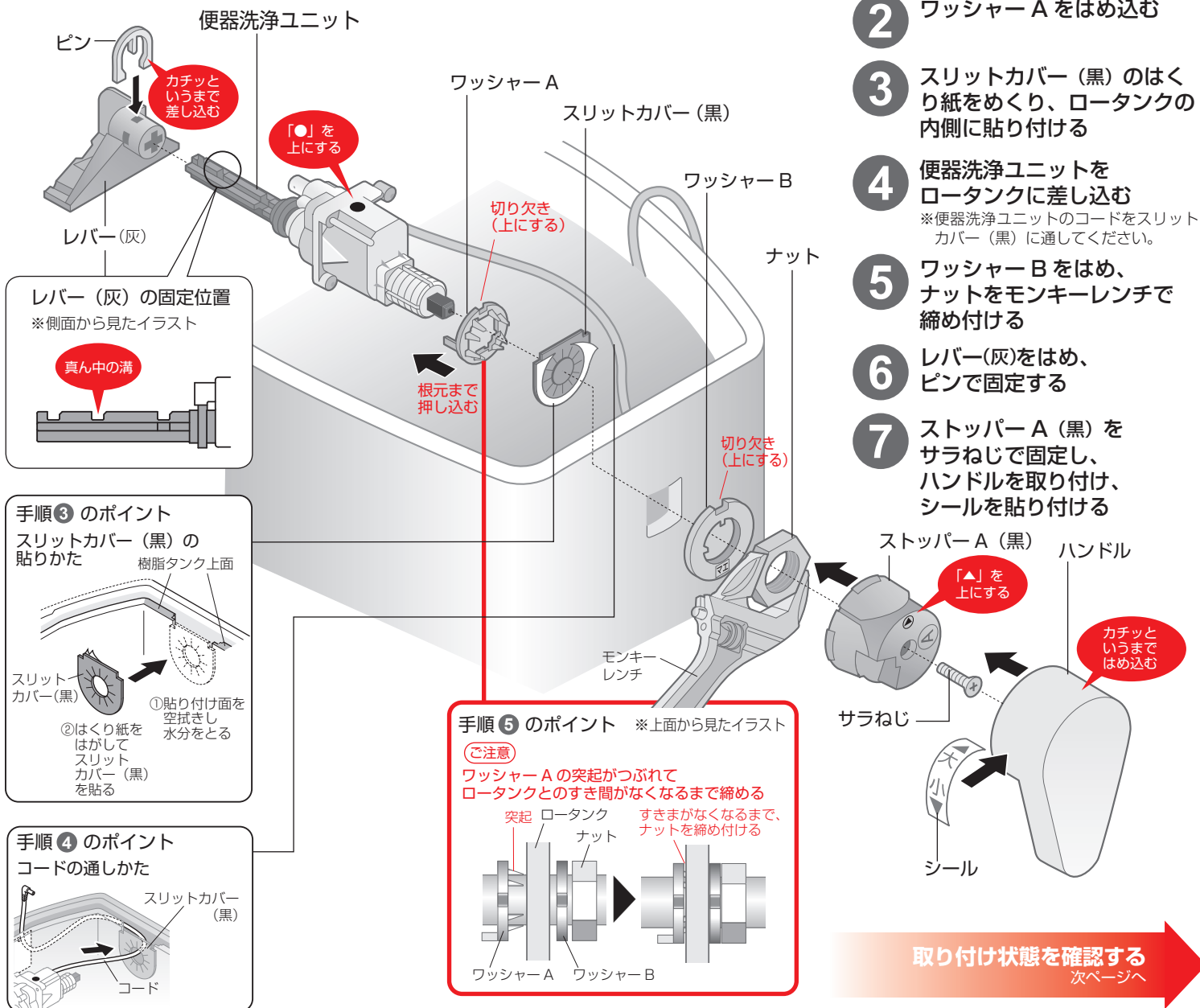
1 部品を選択する

使用部品



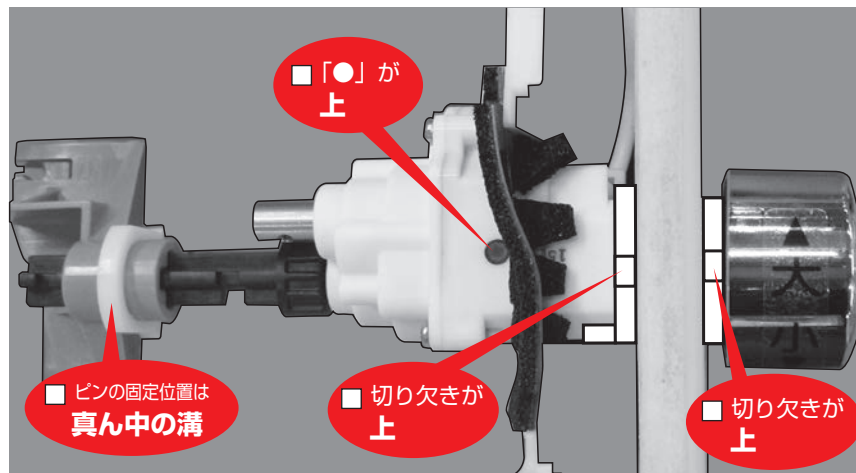
使用しません

緑色袋



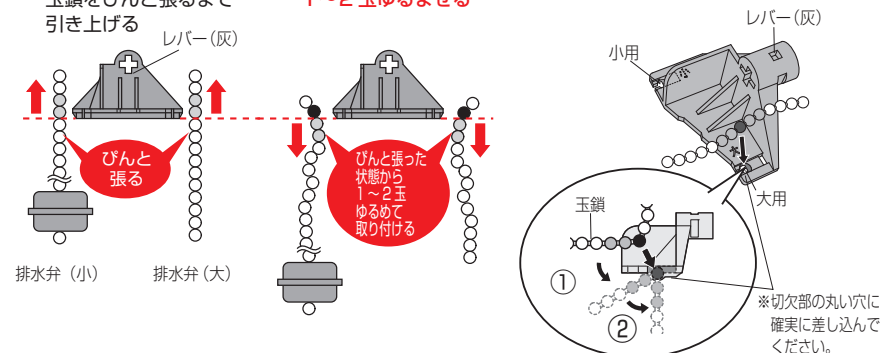
8 便器洗浄ユニットの取り付け状態を確認する

・下記チェック項目を確認し、□にチェックを行ってください。



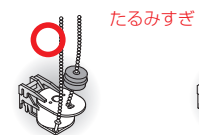
9 玉鎖を取り付ける

- ① 排水弁が上がらない程度に玉鎖をびんと張るまで引き上げる
- ② びんと張った状態から1～2玉ゆるませる
- ③ 玉鎖を挿入する



ご注意

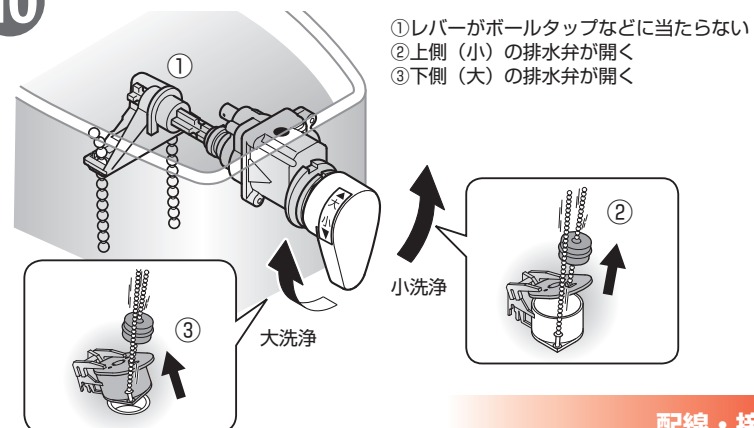
玉鎖を取り付けた際に、下記に注意してください。



ハンドルを回しても弁が開かず洗浄しない

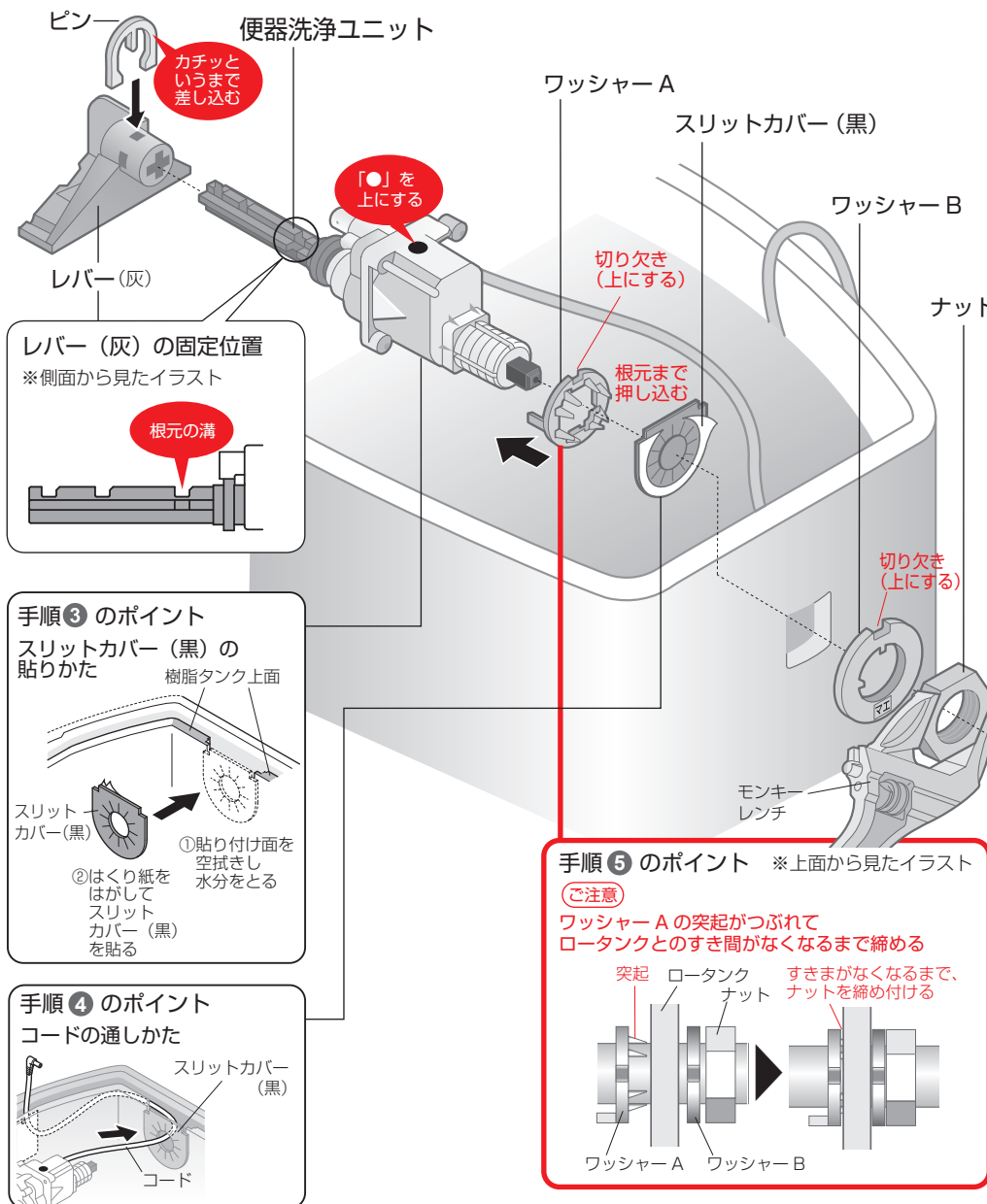
弁が開いていて止水しない

10 ハンドルを動かして確認する



1 部品を選択する

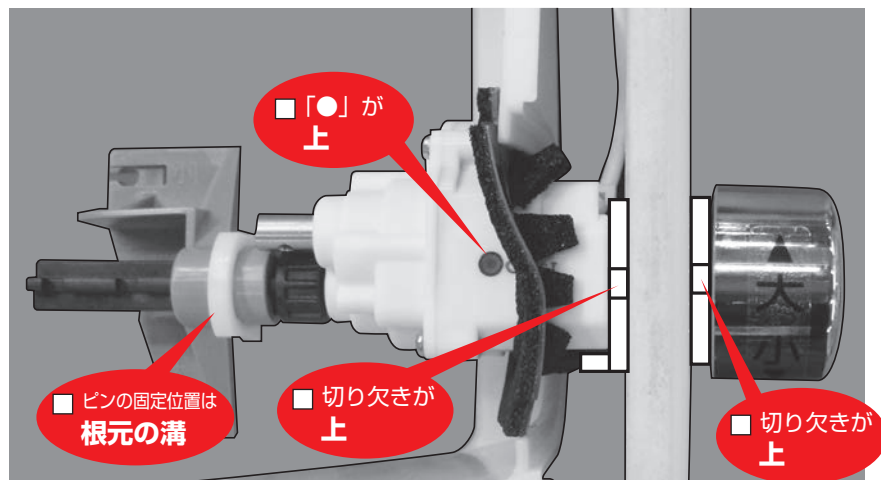
使用部品



- 2** ワッシャー A をはめ込む
- 3** スリットカバー (黒) のはくり紙をめくり、ロータンクの内側に貼り付ける
- 4** 便器洗浄ユニットをロータンクに差し込む
※便器洗浄ユニットのコードをスリットカバー (黒) に通してください。
- 5** ワッシャー B をはめ、ナットをモンキーレンチで締め付ける
- 6** レバー(灰)をはめ、ピンで固定する
- 7** ストッパー A (黒) をサラねじで固定し、ハンドルを取り付け、シールを貼り付ける

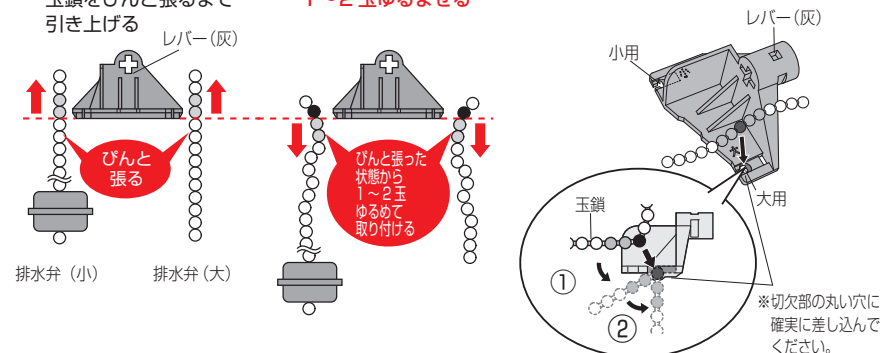
8 便器洗浄ユニットの取り付け状態を確認する

・下記チェック項目を確認し、□にチェックを行ってください。



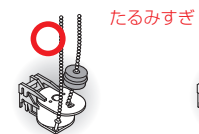
9 玉鎖を取り付ける

- ① 排水弁が上がらない程度に玉鎖をびんと張るまで引き上げる
- ② びんと張った状態から1～2玉ゆるませる
- ③ 玉鎖を挿入する



ご注意

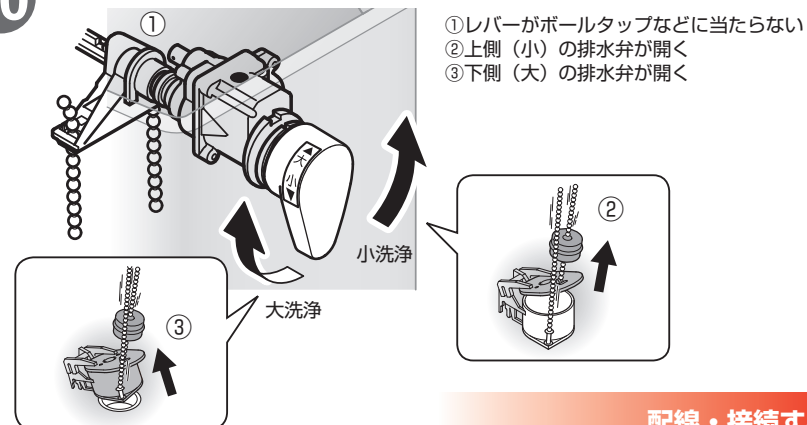
玉鎖を取り付けた際に、下記に注意してください。



ハンドルを回しても弁が開かず洗浄しない

弁が開いていて止水しない

10 ハンドルを動かして確認する



1 部品を選択する

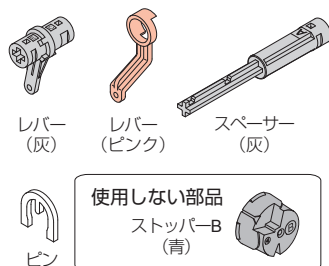
使用部品



使用しない部品

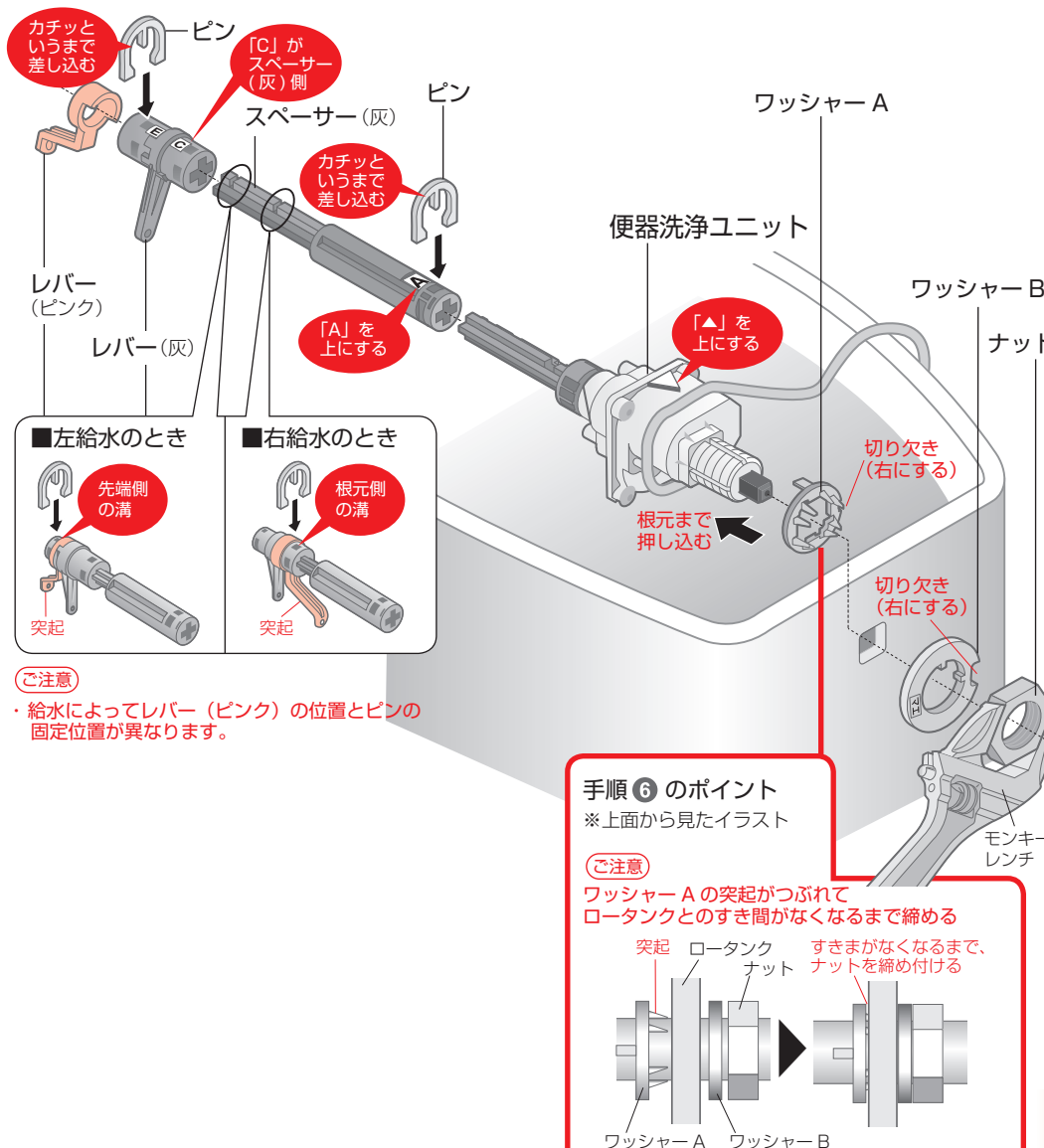
リモコン用シール

使用しません



使用しない部品

ストッパーB
(青)



② スペース(灰)のAを上にして挿入し、ピンで固定する

③ レバー(灰)とレバー(ピンク)をはめ、ピンで固定する

④ ワッシャー A をはめ込む

5 便器洗浄ユニットを
ロータンクに差し込む

6 ワッシャー B をはめ、
ナットをモンキーレンチで
締め付ける

7 ストッパー A (黒) を
サラねじで固定し、
ハンドルを取り付け、
シールを貼り付ける

手順⑥のポイント
※上面から見たイラスト

ご注意

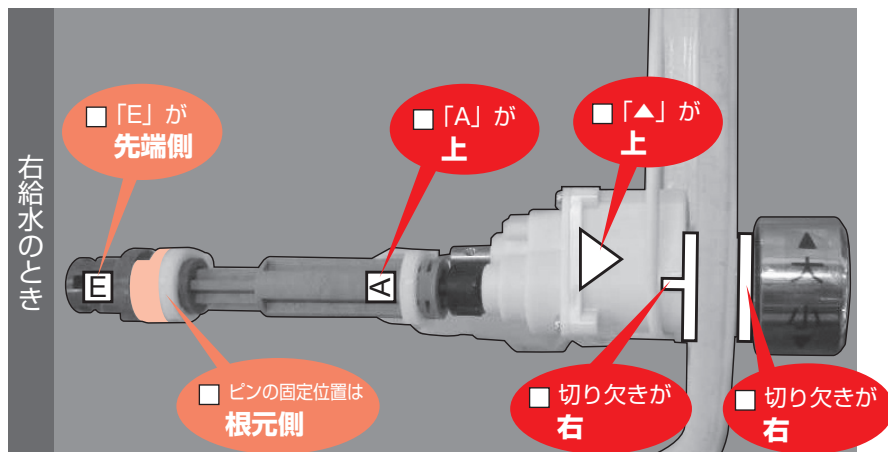
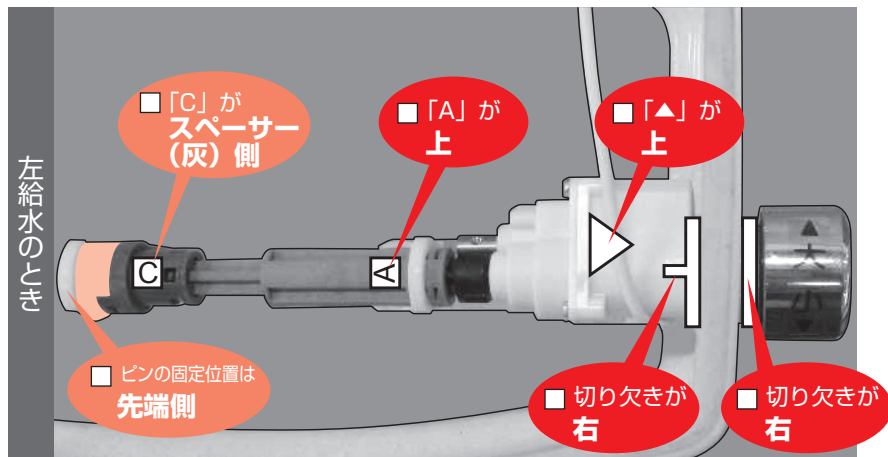
ワッシャー A の突起がつぶれて
ロータンクとのすき間がなくなるまで締める

突起 ロータンク すきまがなくなるまで、
| / ナット ナットを締め付ける

取り付け状態を確認する
次ページへ

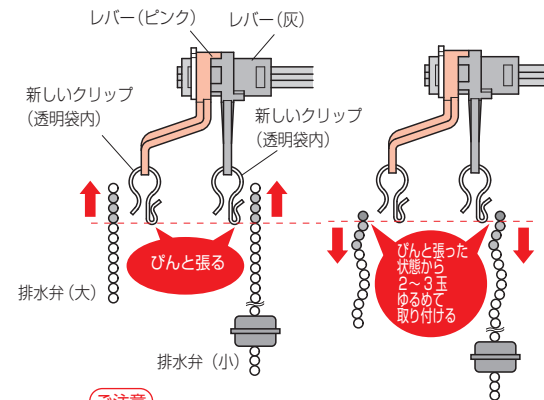
8 便器洗浄ユニットの取り付け状態を確認する

・下記チェック項目を確認し、□にチェックを行ってください。



9 玉鎖を取り付ける

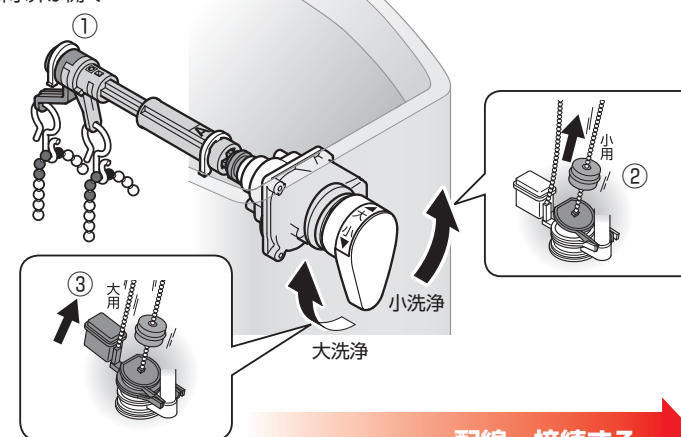
- ① 排水弁が上がらない程度に玉鎖をびんと張るまで引き上げる
- ② びんと張った状態から2～3玉ゆるめて取り付ける



【ご注意】
右給水するときも、レバーと排水弁の組み合わせは同じです。(排水弁(大)がレバー(ピンク)側)

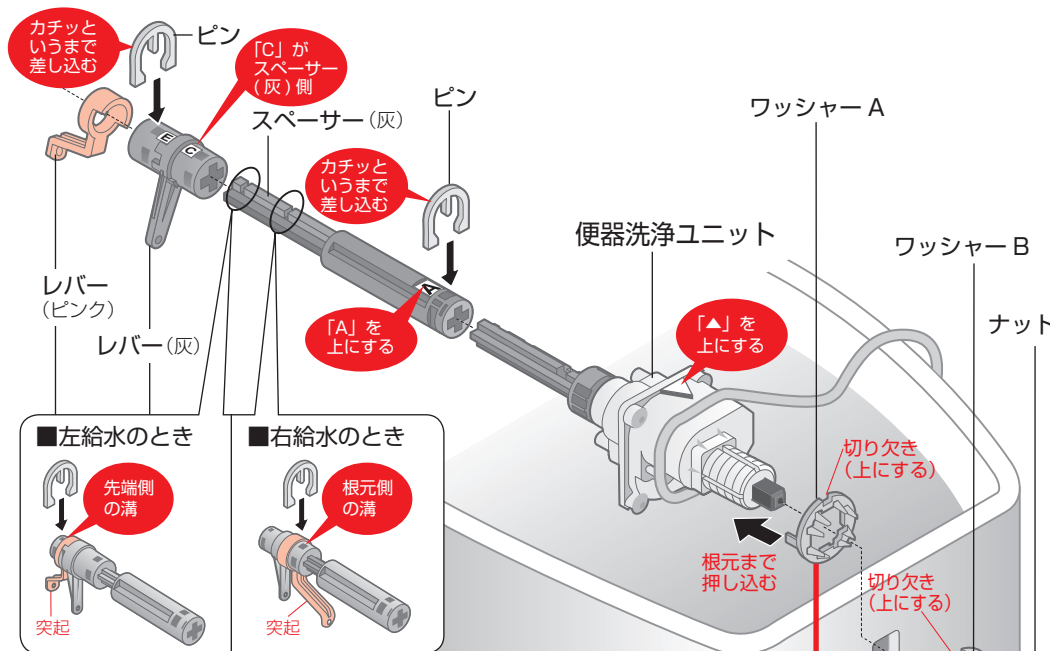
10 ハンドルを動かして確認する

- ① レバーがボールタップなどに当たらない
- ② 上側(小)の排水弁が開く
- ③ 下側(大)の排水弁が開く



1 部品を選択する

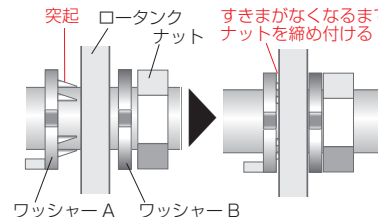
使用部品	
透明袋	ワッシャーA ワッシャーB ナット ピン ハンドル シール サラねじ (ストッパー用03×10) ストッパーA(黒) クリップ (2個) サンドペーパー コードフック(7個) 使用しない部品 リモコン用シール
赤色袋	使用しません
緑色袋	レバー (灰) レバー (ピンク) スペース (灰) ピン 使用しない部品 ストッパーB (青)



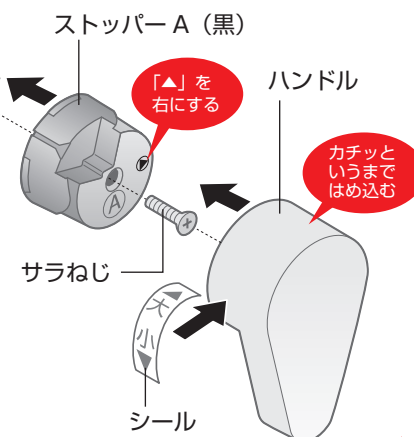
【ご注意】
・給水によってレバー (ピンク) の位置とピンの固定位置が異なります。

手順⑥のポイント
※上面から見たイラスト

【ご注意】
ワッシャー A の突起がつぶれて
ロータンクとのすき間がなくなるまで締める
突起 ロータンク ナット すきまがなくなるまで、
ナットを締め付ける



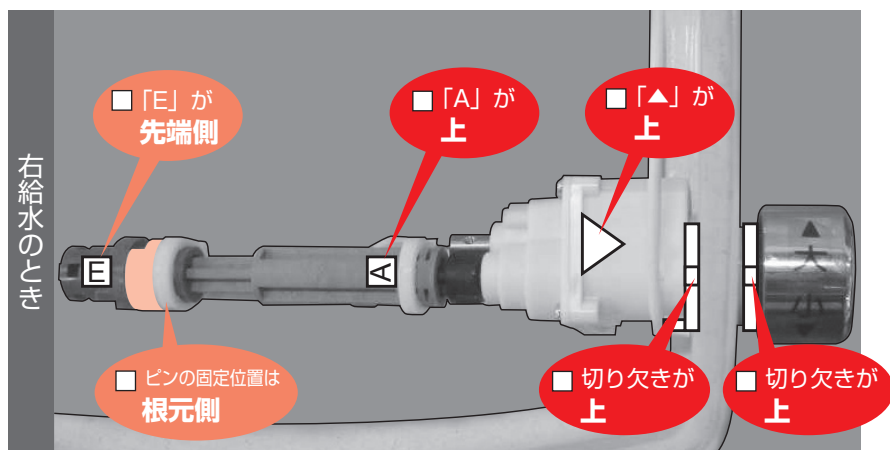
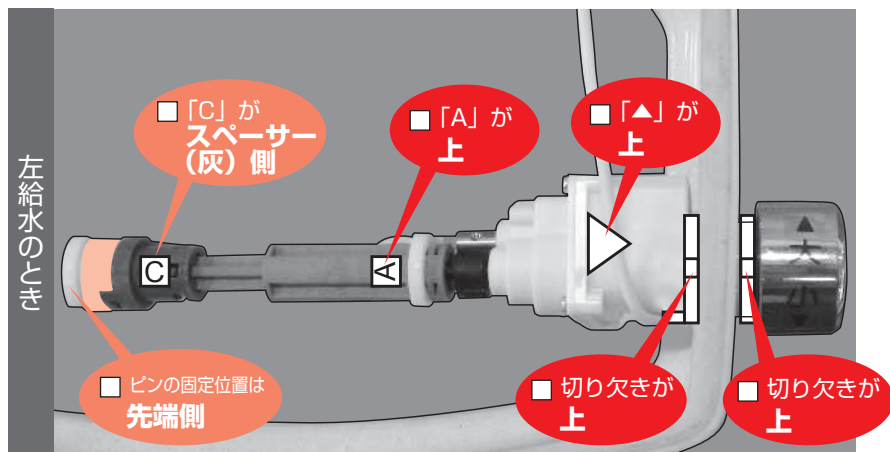
- 2** スペース (灰) の **A** を上にして挿入し、ピンで固定する
- 3** レバー (灰) とレバー (ピンク) をはめ、ピンで固定する
- 4** ワッシャー A をはめ込む
- 5** 便器洗浄ユニットをロータンクに差し込む
- 6** ワッシャー B をはめ、ナットをモンキーレンチで締め付ける
- 7** ストッパー A (黒) をサラねじで固定し、ハンドルを取り付け、シールを貼り付ける



取り付け状態を確認する
次ページへ

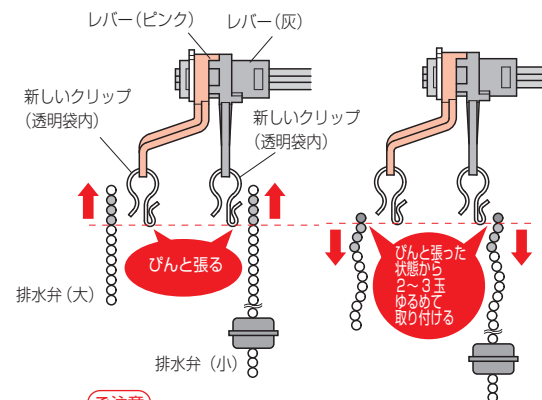
8 便器洗浄ユニットの取り付け状態を確認する

・下記チェック項目を確認し、□にチェックを行ってください。



9 玉鎖を取り付ける

- ① 排水弁が上がらない程度に玉鎖をびんと張るまで引き上げる
- ② びんと張った状態から2～3玉ゆるめて取り付ける

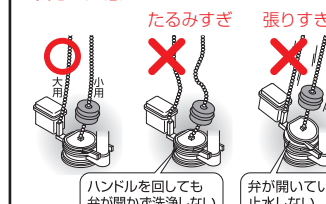


【ご注意】

右給水するときも、レバーと排水弁の組み合わせは同じです。(排水弁(大)がレバー(ピンク)側)

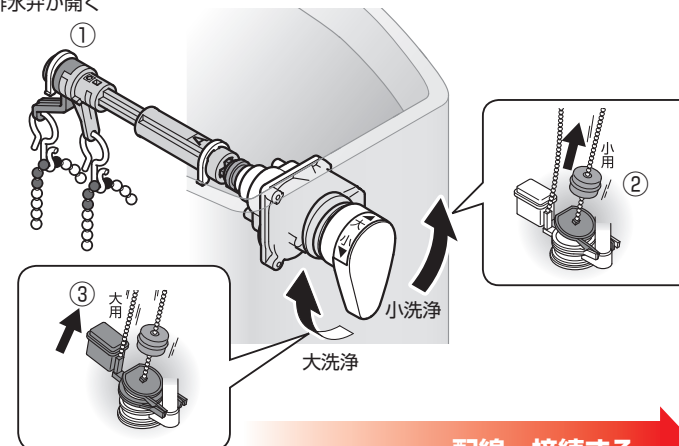
【ご注意】

玉鎖を取り付けた際に、下記に注意してください。



10 ハンドルを動かして確認する

- ① レバーがボールタップなどに当たらない
- ② 上側(小)の排水弁が開く
- ③ 下側(大)の排水弁が開く



1 部品を選択する

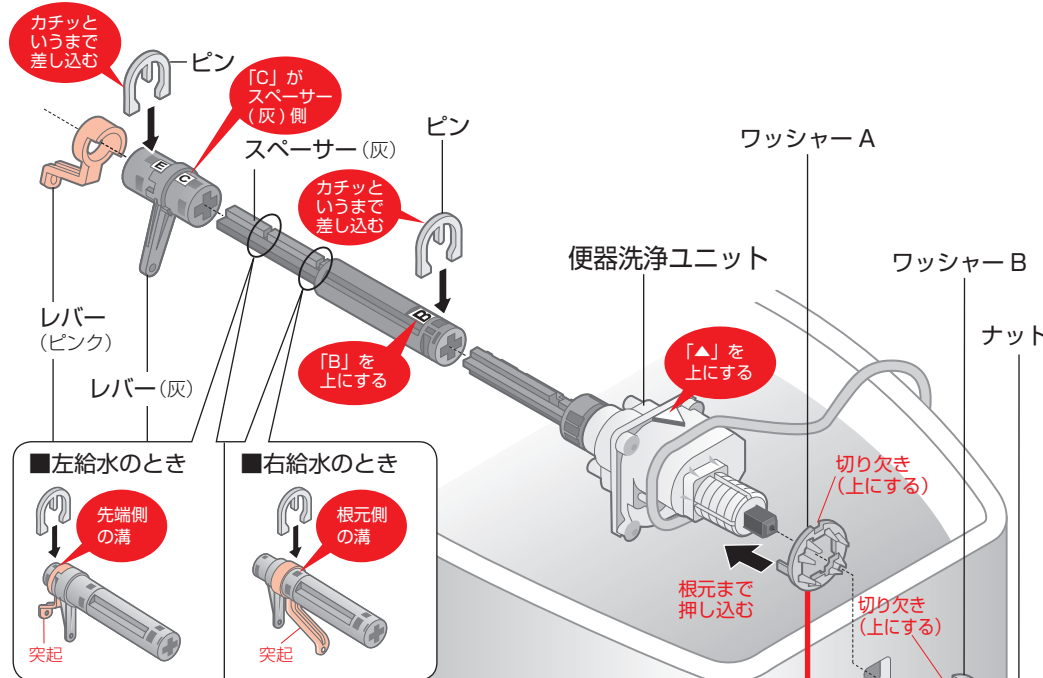
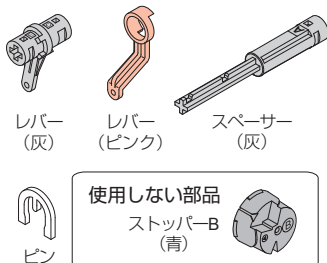
使用部品



使用しない部品

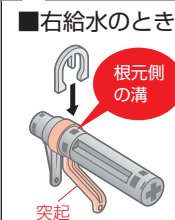
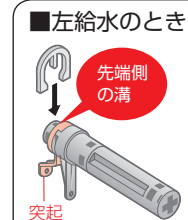
リモコン用シール

使用しません



ご注意

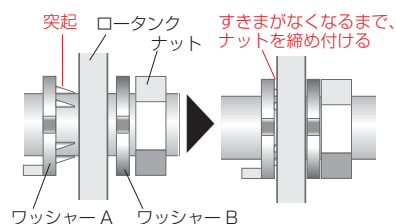
・給水によってレバー(ピンク)の位置とピンの固定位置が異なります。



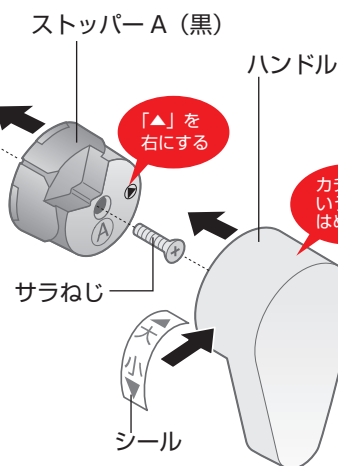
手順⑥のポイント ※上面から見たイラスト

ご注意

ワッシャーAの突起がつぶれて
ロータンクとのすき間がなくなるまで締める

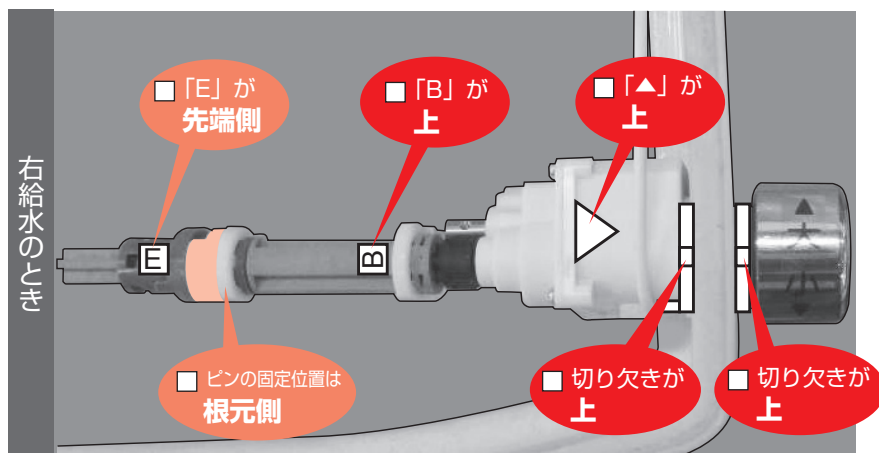
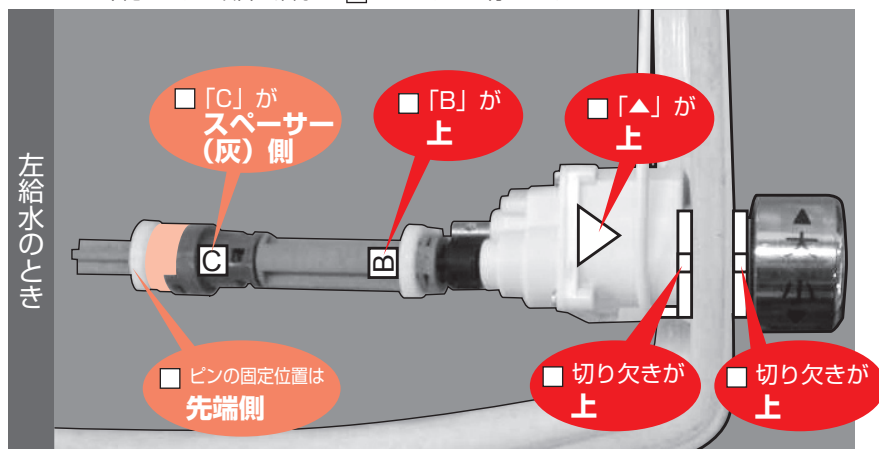


- 2 スパースー(灰)の「B」を上にして挿入し、ピンで固定する
- 3 レバー(灰)とレバー(ピンク)をはめ、ピンで固定する
- 4 ワッシャーAをはめ込む
- 5 便器洗浄ユニットをロータンクに差し込む
- 6 ワッシャーBをはめ、ナットをモンキーレンチで締め付ける
- 7 ストッパーA(黒)をサラねじで固定し、ハンドルを取り付け、シールを貼り付ける



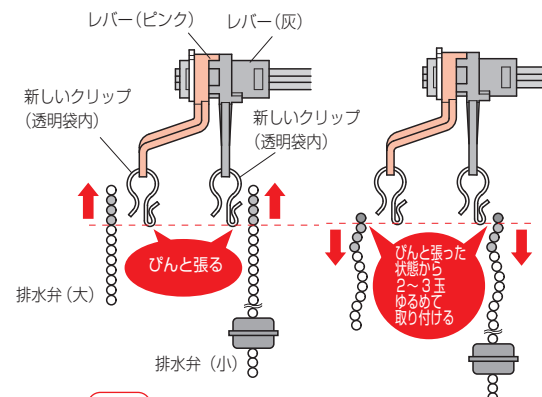
8 便器洗浄ユニットの取り付け状態を確認する

・下記チェック項目を確認し、□にチェックを行ってください。



9 玉鎖を取り付ける

- ① 排水弁が上がらない程度に玉鎖をびんと張るまで引き上げる
- ② びんと張った状態から2～3玉ゆるめて取り付ける

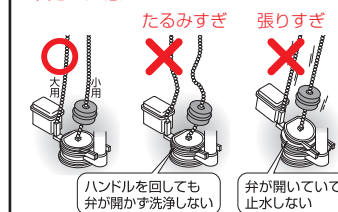


【ご注意】

右給水のときも、レバーと排水弁の組み合わせは同じです。(排水弁 (大) がレバー (ピンク) 側)

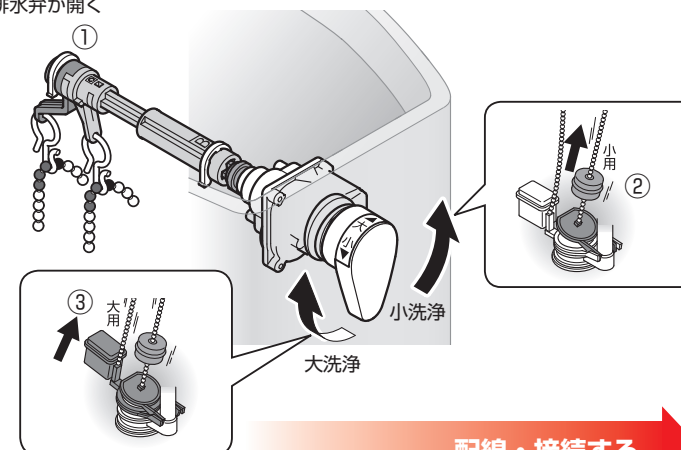
【ご注意】

玉鎖を取り付けた際に、下記に注意してください。



10 ハンドルを動かして確認する

- ① レバーがボールタップなどに当たらない
- ② 上側 (小) の排水弁が開く
- ③ 下側 (大) の排水弁が開く



1 部品を選択する

使用部品	
ワッシャーA	ワッシャーB
ナット	ピン
ハンドル	サラねじ (ストッパー用φ3×10)
クリップ (1個)	サンドペーパー (7個)
コードフック	リモコン用シール
使用しない部品 シール ストッパー A(黒) クリップ (1個)	
赤色袋	
使用しません	
レバー (灰)	ピン
ストッパー B(青)	使用しない部品
スペーサー (灰)	レバー (ピンク)
緑色袋	

2 スペーサー (灰)の **▲** を上に
して挿入し、ピンで固定する

3 レバー (灰)をはめ、
ピンで固定する

4 ワッシャー A をはめ込む

5 便器洗浄ユニットを
ロータンクに差し込む

6 ワッシャー B をはめ、
ナットをモンキーレンチで
締め付ける

7 ストッパー B (青) を
サラねじで固定し、
ハンドルを取り付ける

手順⑥のポイント
※上面から見たイラスト

【ご注意】
ワッシャー A の突起がつぶれて
ロータンクとのすき間がなくなるまで締める

突起 ロータンク ナット

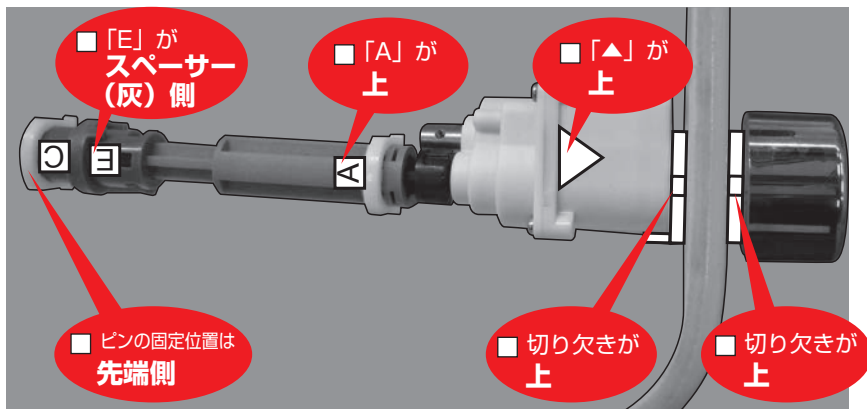
すきまがなくなるまで、
ナットを締め付ける

ワッシャー A ワッシャー B

取り付け状態を確認する
次ページへ

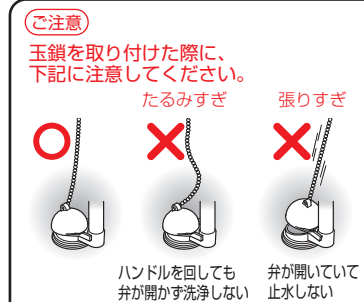
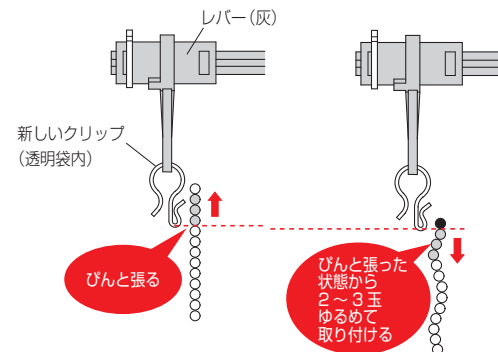
8 便器洗浄ユニットの取り付け状態を確認する

・下記チェック項目を確認し、□にチェックを行ってください。



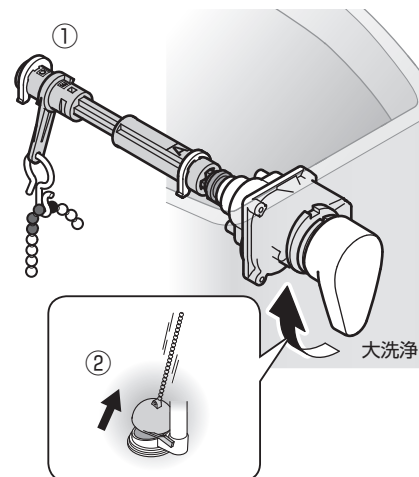
9 玉鎖を取り付ける

- ① 排水弁が上がらない程度に玉鎖をびんと張るまで引き上げる
- ② びんと張った状態より2〜3玉ゆるめて取り付ける



10 ハンドルを動かして確認する

- ① レバーがボールタップなどに当たらない
- ② 排水弁が開く



1 部品を選択する

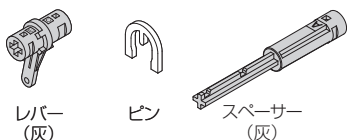
使用部品



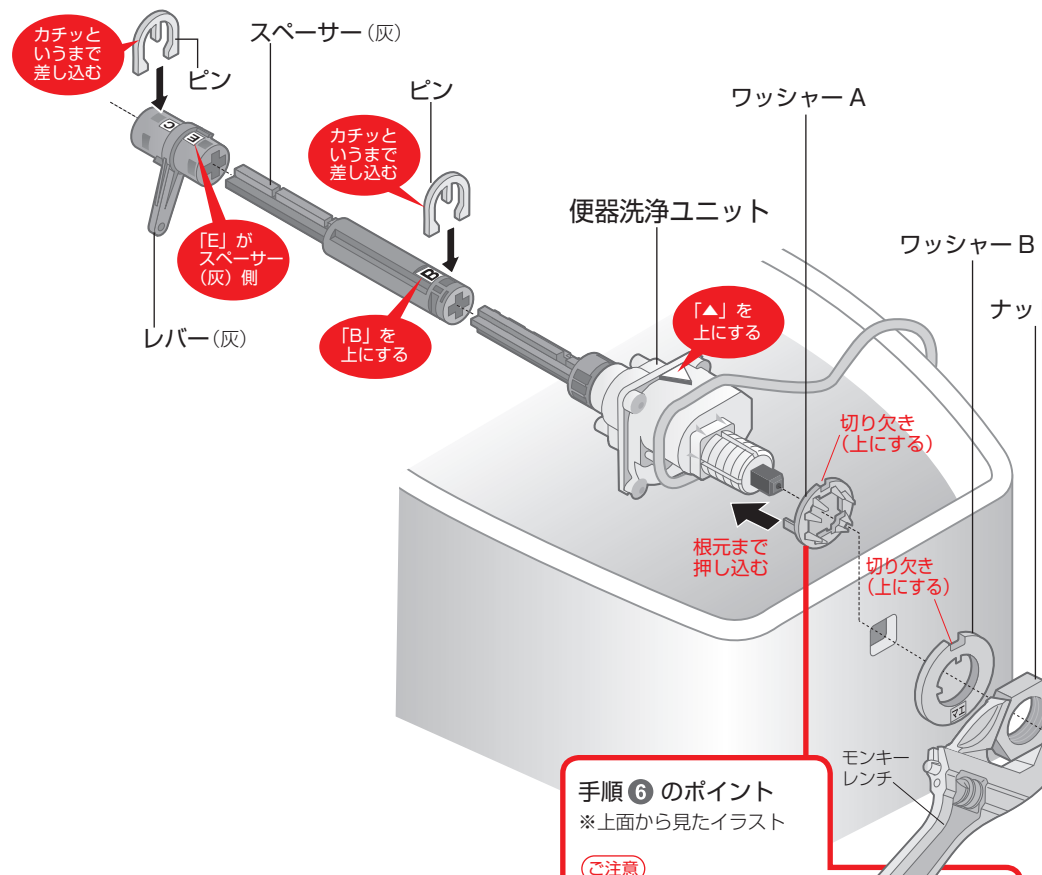
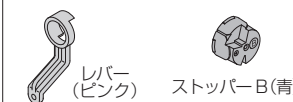
使用しない部品



使用しません



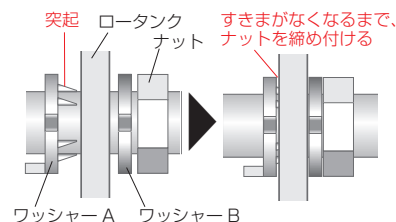
使用しない部品



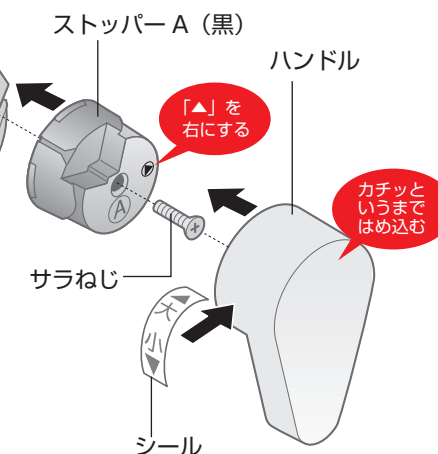
手順⑥のポイント
※上面から見たイラスト

【ご注意】

ワッシャー A の突起がつぶれて
ロータンクとのすき間がなくなるまで締める

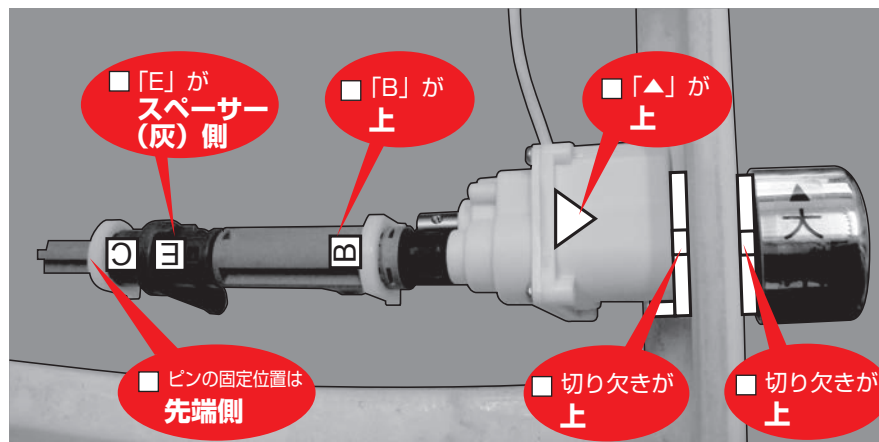


- 2** スペース (灰) の [B] を上に
して挿入し、ピンで固定する
- 3** レバー (灰) をはめ、
ピンで固定する
- 4** ワッシャー A をはめ込む
- 5** 便器洗浄ユニットを
ロータンクに差し込む
- 6** ワッシャー B をはめ、
ナットをモンキーレンチで
締め付ける
- 7** ストッパー A (黒) を
サラねじで固定し、
ハンドルを取り付け、
シールを貼り付ける



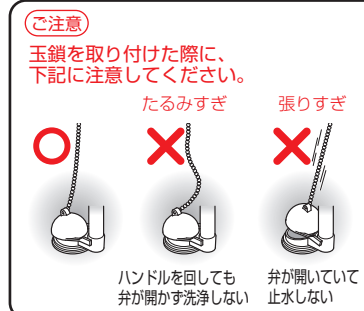
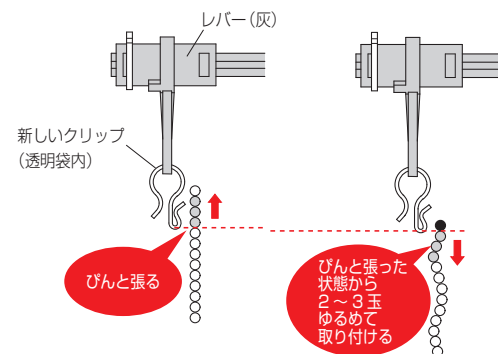
8 便器洗浄ユニットの取り付け状態を確認する

・下記チェック項目を確認し、□にチェックを行ってください。



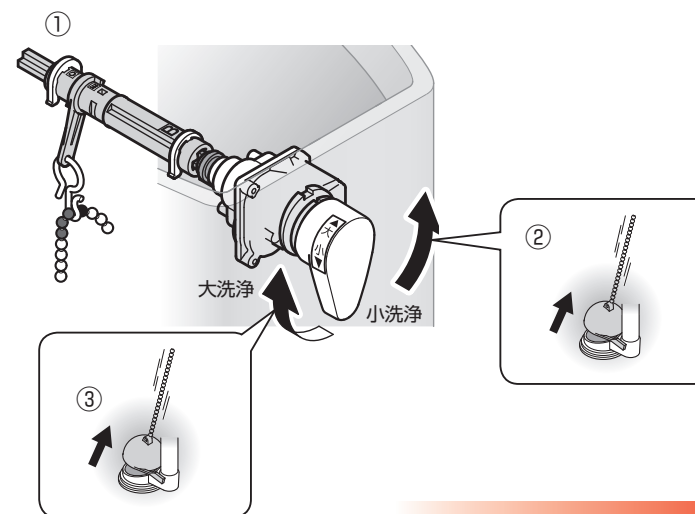
9 玉鎖を取り付ける

- ① 排水弁が上がらない程度に玉鎖をびんと張るまで引き上げる
- ② びんと張った状態から2〜3玉ゆるめて取り付ける



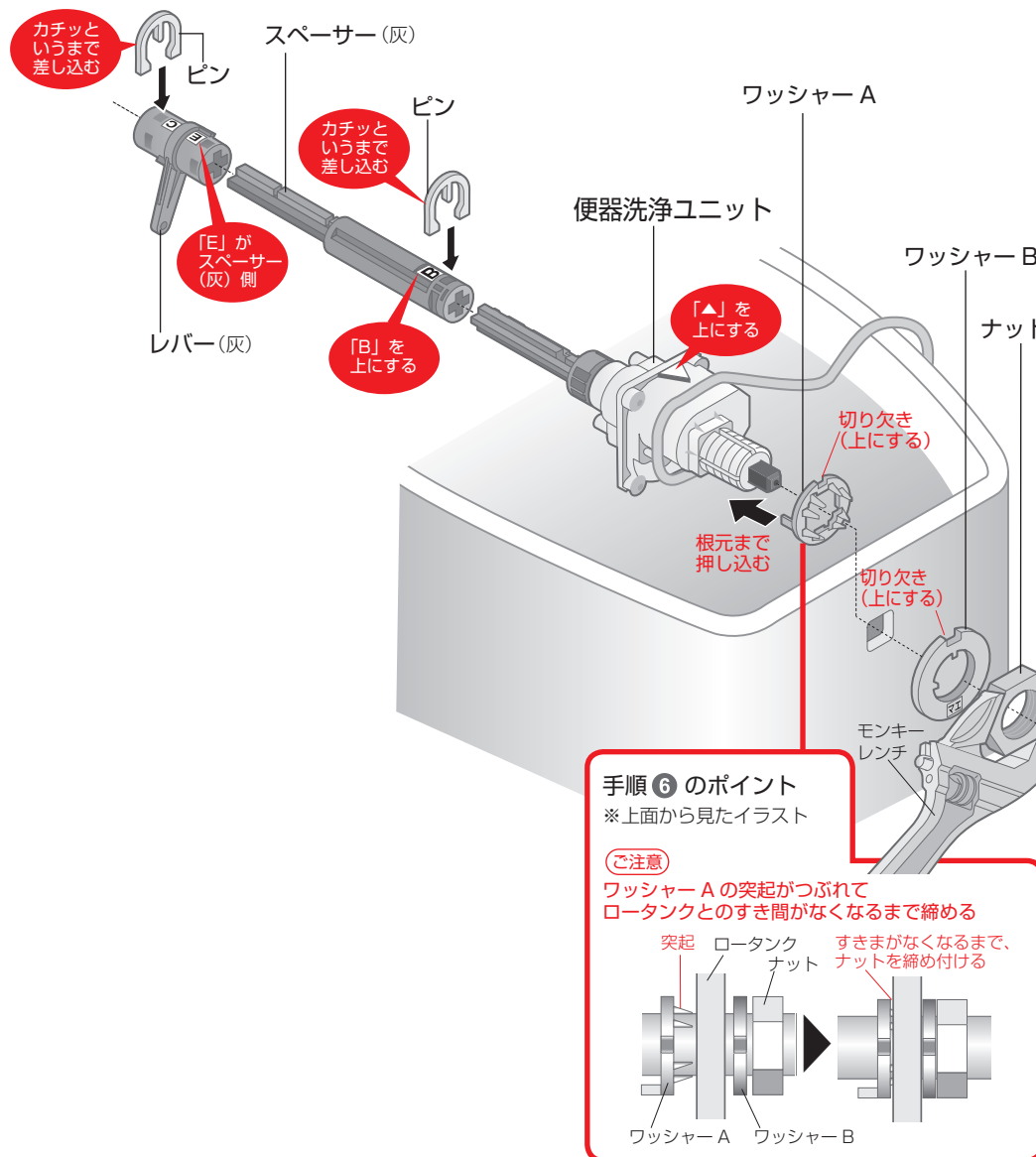
10 ハンドルを動かして確認する

- ① レバーがボールタップなどに当たらない
- ② 排水弁が開く
- ③ 排水弁が開く

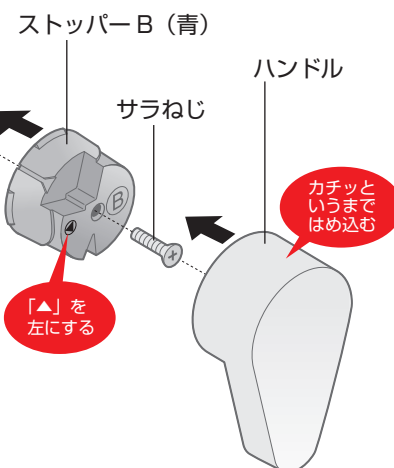


1 部品を選択する

使用部品	
ワッシャー A	ワッシャー B
ナット	ピン
ハンドル	サラねじ (ストッパー用φ3×10)
クリップ (1個)	サンドペーパー (7個)
コードフック	リモコン用シール
使用しない部品	
シール	ストッパー A (黒)
クリップ (1個)	
赤色袋	
使用しません	
レバー (灰)	ピン
ストッパー B (青)	
使用しない部品	
レバー (ピンク)	
緑色袋	
スペーサー (灰)	

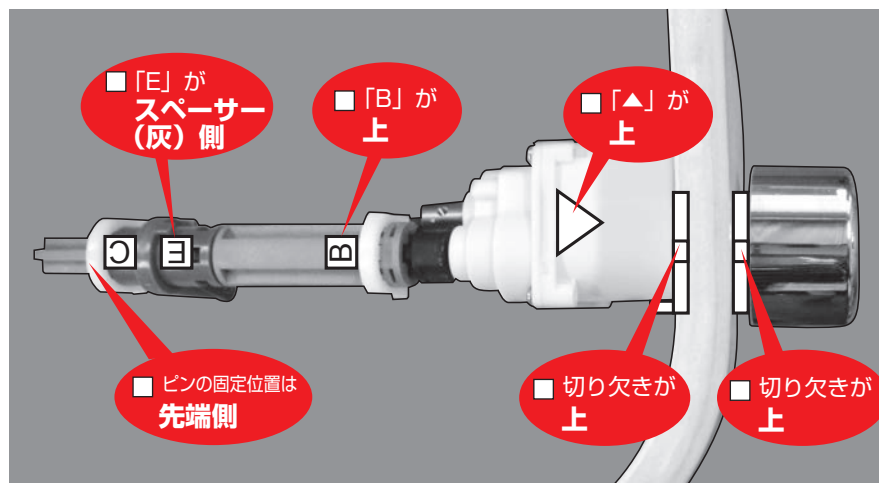


- 2** スペーサー (灰) の **B** を 上 に して 挿入し、ピンで固定する
- 3** レバー (灰) を はめ、ピンで固定する
- 4** ワッシャー A を はめ込む
- 5** 便器洗浄ユニットをロータンクに差し込む
- 6** ワッシャー B を はめ、ナットをモンキーレンチで締め付ける
- 7** ストッパー B (青) をサラねじで固定し、ハンドルを取り付ける



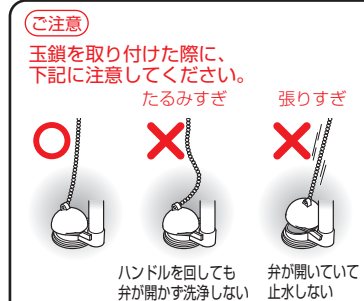
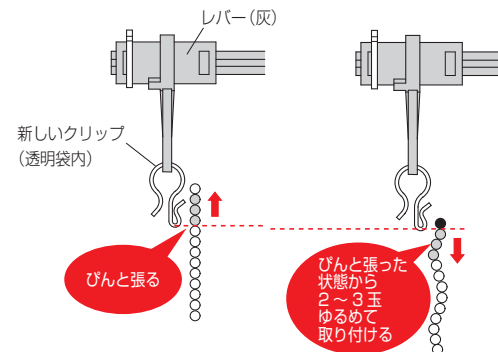
8 便器洗浄ユニットの取り付け状態を確認する

・下記チェック項目を確認し、□にチェックを行ってください。



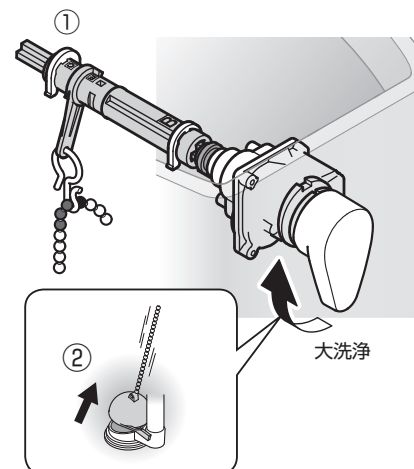
9 玉鎖を取り付ける

- ① 排水弁が上がらない程度に玉鎖をびんと張るまで引き上げる
- ② びんと張った状態から2～3玉ゆるめて取り付ける



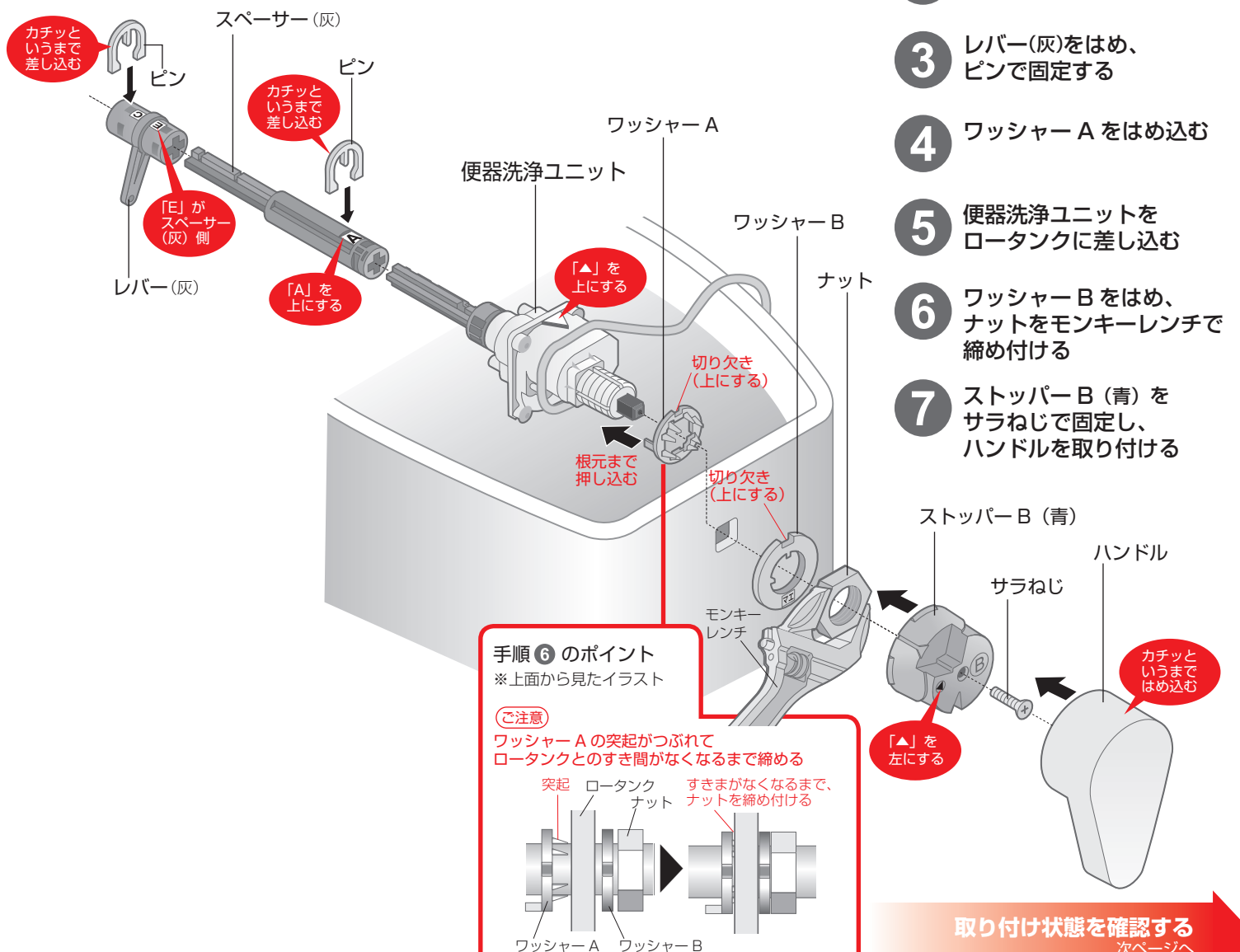
10 ハンドルを動かして確認する

- ① レバーがボールタップなどに当たらない
- ② 排水弁が開く



1 部品を選択する

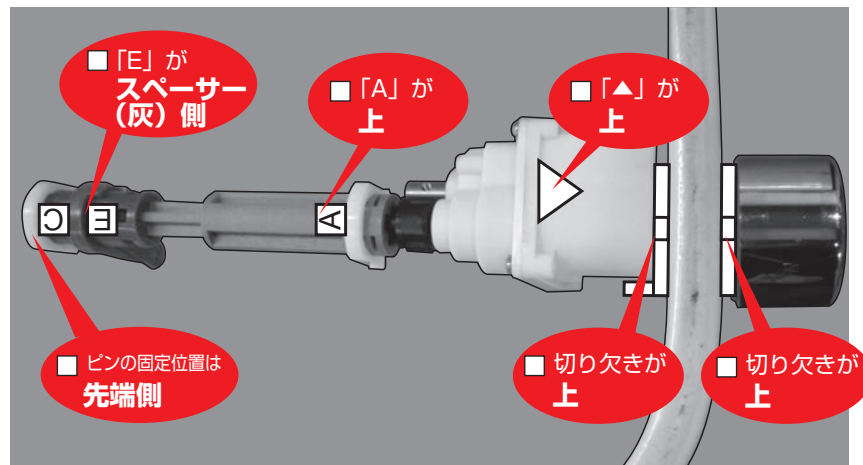
使用部品	
ワッシャー A	ワッシャー B
ナット	ピン
ハンドル	サラねじ (ストッパー用φ3×10)
サンドペーパー	コードフック (7個)
リモコン用シール	
使用しない部品	
シール	ストッパー A (黒)
クリップ (2個)	
赤色袋	
使用しません	
レバー (灰)	ピン
ストッパー B (青)	
緑色袋	
スペーサー (灰)	使用しない部品
レバー (ピンク)	
既設部品	
スリーブ	止め輪
クリップ	



- 2** スペーサー (灰) の **[A]** を上にして挿入し、ピンで固定する
- 3** レバー (灰) をはめ、ピンで固定する
- 4** ワッシャー A をはめ込む
- 5** 便器洗浄ユニットをロータンクに差し込む
- 6** ワッシャー B をはめ、ナットをモンキーレンチで締め付ける
- 7** ストッパー B (青) をサラねじで固定し、ハンドルを取り付ける

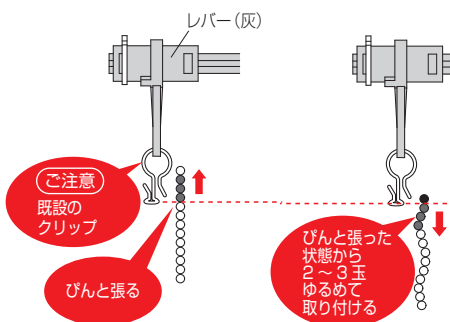
8 便器洗浄ユニットの取り付け状態を確認する

・下記チェック項目を確認し、□にチェックを行ってください。



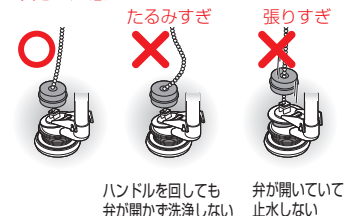
9 玉鎖を取り付ける

- ① 排水弁が上がらない程度に玉鎖をびんと張るまで引き上げる
- ② びんと張った状態から2～3玉ゆるめて取り付ける



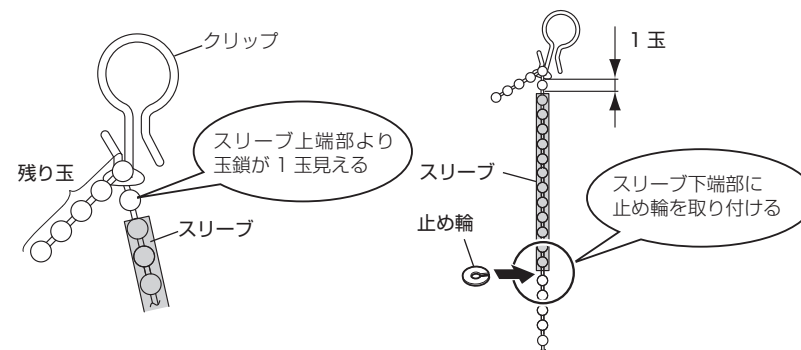
ご注意

玉鎖を取り付けた際に、下記に注意してください。



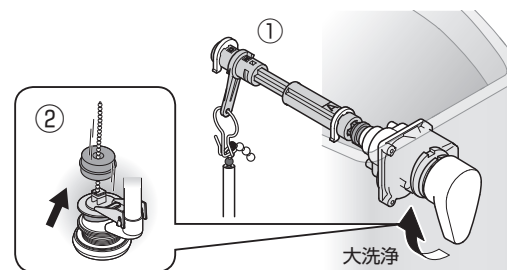
10 スリーブと止め輪を取り付ける (スリーブと止め輪が既設されている場合のみ)

- ① クリップからの残り玉数を数える
- ② クリップから玉鎖を外した後、玉鎖にスリーブを挿入し、①で確認した残り玉数の位置にクリップを取り付ける
- ③ スリーブ上端部より玉鎖が1玉見えるようにスリーブ位置を調整する
- ④ スリーブ下端部に止め輪を取り付ける



11 ハンドルを動かして確認する

- ① レバーがボールタップなどに当たらない
- ② 排水弁が開く



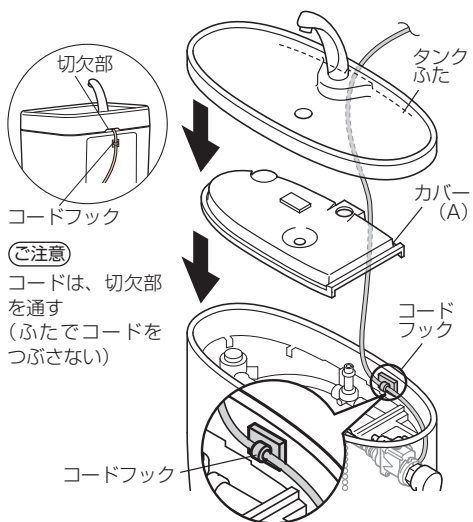
4

コードを配線する

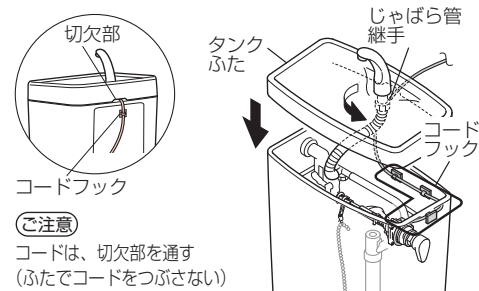
施工タイプ **B**・**C**

- 1 コードフックの貼り付け位置を決める (水がかからない位置にする)
- 2 ①で決めた貼り付け位置の表面をサンドペーパーでこする (こすった後の粉をとる)
- 3 コードフックを貼り付ける
- 4 コードを配線する
- 5 じゃばら管継手を手洗金具にねじ込む
(D・E・F・G・H・I・Jタイプで手洗付のときのみ)
- 6 カバー、タンクふたを取り付ける

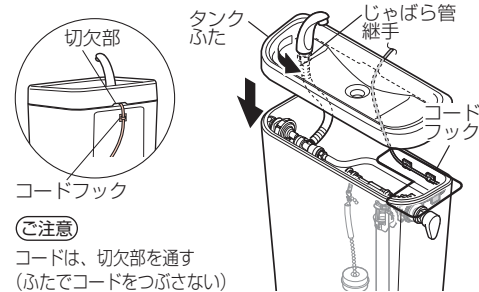
施工タイプ **A**



施工タイプ **D**・**E**・**F**・**G**・**H**・**I**



施工タイプ **J**



プラグを接続する

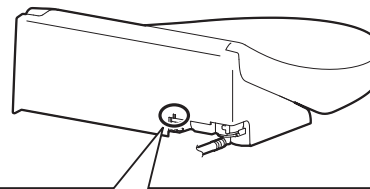
- ## 7 ウォシュレット本体を施工する (ウォシュレット本体の施工説明書参照)

重要

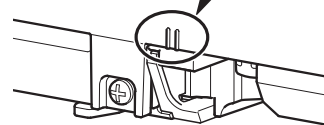
手順 8 以降は、ウォシュレット本体施工後に行ってください。

- 8 プラグ (便器洗浄ユニット) を接続する**
コードは、ウォシュレットの着脱ができる余裕
を設けてください。
(機種によって、製品の形状が異なります。)

プラグ接続口を確認してください。
(機種によって、接続方法が異なります。)



ウォシュレット本体の背面の凸形状を確認



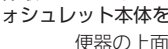
凸形状がない場合

凸形状がある場合

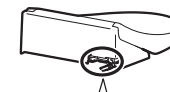
P.50^

右記

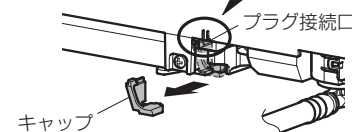
ウォシュレット本体の背面に凸形状がある場合

- ① 本体取りはずしボタンを押したまま
ウォシュレット本体を手前に引く
- 
- 便器の上面
ベースプレート
本体取りはずし
ボタン
- ボタンを押したまま、ウォシュレット本体を
手前に引く

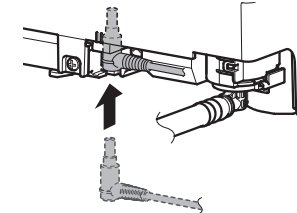
- ②ウォシュレット本体背面にある
キャップを取りはずす



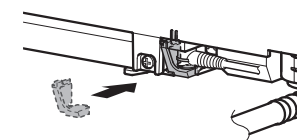
凸形状でプラグ接続口的位置を確認



- ### ③プラグを根元まで確実に差し込む



- #### ④キャップを取り付ける



- ### ⑤ウォシュレット本体を取り付ける

※手前に引っ張って製品がはずれないことを確認してください。

**ウォシュレットの電源プラグを
コンセントに差し込む**

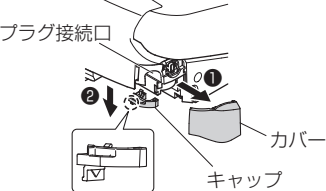
P.51^

ウォシュレット本体の背面に凸形状がない場合

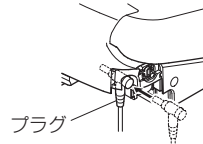
プラグ接続口が左にある場合

カバーがあるとき

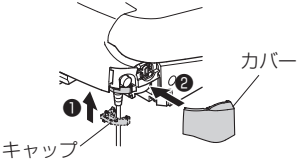
- ① カバーとキャップを取りはずす



② プラグを根元まで確実に差し込む

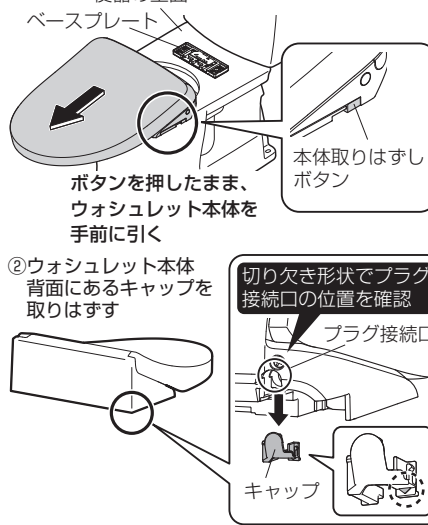


③ キャップとカバーを取り付ける



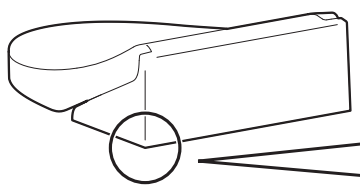
カバーがないとき

- ① 本体取りはずしボタンを押したままウォシュレット本体を手前に引く
便器の上面
ベースプレート
- ② ウォシュレット本体背面にあるキャップを取りはずす
- ③ プラグを根元まで確実に差し込む
- ④ キャップを取り付ける
- ⑤ ウォシュレット本体を取り付ける

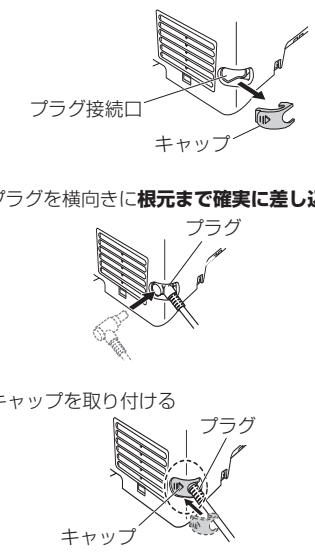


※手前に引っ張って製品がはずれないことを確認してください。

プラグ接続口が右にある場合



- ① キャップを取りはずす
- ② プラグを横向きに根元まで確実に差し込む
- ③ キャップを取り付ける



9 ウォシュレットの電源プラグをコンセントに差し込む

必ず便器洗浄モードを設定してください
リモコンによって、設定方法が異なります。

 の場合は P.52 へ

 の場合は P.54 へ

施工手順 5 便器洗浄モードを設定する場合

1 ウォシュレットの電源プラグをコンセントに差し込む
→ノズルがいったん出て戻る初期動作を行うか確認する

2 流すボタンを取り付ける
(流すボタン取付説明書参照)

重要

リモコンには流すボタンが取り付いていません。必ず取り付けてください。

設定が必要な施工タイプ
G・H・I・J

設定が不要な
施工タイプ

A・B・C
D・E・F

流すボタン
(ウォシュレット専用
便器洗浄ユニットに同梱)



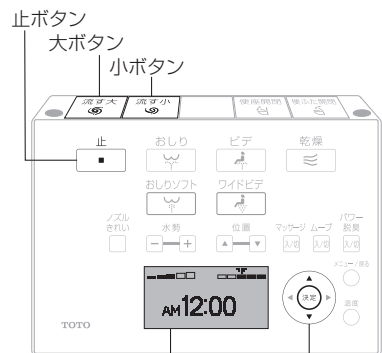
3 止 10 秒以上押す
→リモコン表示部が下図のようになります。

施工者モード 1/2
1. 便器洗浄モード
2. 本体 連立設定確認
↓で選ぶ⇒[決定] 押す

4 上下で「便器洗浄モード」を選び [決定] を押す

施工者モード 1/2
1. 便器洗浄モード
2. 本体 連立設定確認
↓で選ぶ⇒[決定] 押す

便器洗浄モード 1/10
1. 便器洗浄モード 1
2. 便器洗浄モード 2
↓で選ぶ⇒[決定] 押す



リモコン表示部 選択/決定ボタン

施工タイプ

A・B・C
D・E・F

施工タイプ

G
I
J

施工タイプ

H

ご注意

モード設定はウォシュレット本体を取り付け、電源を入れた後に行ってください。
(ウォシュレット本体の電源が入っていないと設定を受け付けません。)

試運転をする
P.56 へ

5 上下で「便器洗浄モード 2」を選び [決定] を押す
→ウォシュレット本体から電子音が 1 回鳴る

便器洗浄モード 2/10
1. 便器洗浄モード 1
2. 便器洗浄モード 2
↓で選ぶ⇒[決定] 押す

便器洗浄モード 2
に設定しました

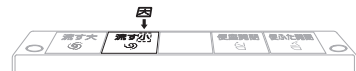
確認
決定後、下記表示になっているか確認してください。
2. 便器洗浄モード 2

◀が表示されます。

6 止 押す → 設定完了

7 動作を確認する
※連続して押すと作動しません。約 10 秒たってからもう一度ボタンを押してください。
[大] → ハンドルが大側に回転する [小] → ハンドルが大側に回転する
■正しく作動しない場合は、再度手順③から設定してください。

8 リモコンにリモコン用シールを貼り付ける



文字の上にシールを貼ってください。
(リモコン用シールは透明袋に同梱しています)

試運転をする
P.56 へ

5 上下で「便器洗浄モード 5」を選び [決定] を押す
→ウォシュレット本体から電子音が 1 回鳴る

便器洗浄モード 5/10
4. 便器洗浄モード 4
5. 便器洗浄モード 5
↓で選ぶ⇒[決定] 押す

便器洗浄モード 5
に設定しました

確認
決定後、下記表示になっているか確認してください。
5. 便器洗浄モード 5

◀が表示されます。

6 止 押す → 設定完了

7 動作を確認する
※連続して押すと作動しません。約 10 秒たってからもう一度ボタンを押してください。
[大] → ハンドルが大側に回転する [小] → ハンドルが小側に回転し、4 秒間停止後戻る
■正しく作動しない場合は、再度手順③から設定してください。

試運転をする
P.56 へ

施工手順 5 便器洗浄モードを 設定する の場合

ご注意

モード設定はウォシュレット本体を取り付け、電源を入れた後に行ってください。
(ウォシュレット本体の電源が入っていないと設定を受け付けません。)

1 ウォシュレットの電源プラグ
をコンセントに差し込む
→ノズルがいったん出て戻る初期
動作を行うか確認する

2 流すボタンを取り付ける
(流すボタン取付説明書参照)

重要

リモコンには流すボタンが
取り付いていません。
必ず取り付けてください。

設定が必要な
施工タイプ
G・I・J・H

3 止 10 秒以上押す
→リモコンのランプが全点滅します。

設定が不要な
施工タイプ

A・B・C
D・E・F

施工タイプ

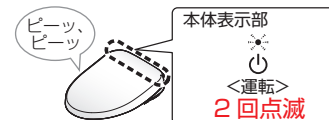
A・B・C
D・E・F

試運転をする
P.56 へ

施工タイプ

G・I・J

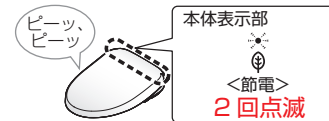
4 流す大 5 秒以上押す



施工タイプ

H

4 流す小 5 秒以上押す



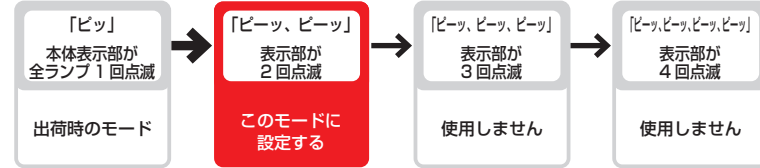
施工タイプ

G・I・J・H

5 おまかせ と 入切 同時に押す → (電子音が 2 回鳴ると同時に本体表示部ランプが 2 回点滅することを確認する
(本体表示部ランプ: G・I・J は「運転」、H は「節電」))

電子音とランプの点滅が上記でなかった場合は、設定が正しくできていません。
手順④に戻り、設定しなおしてください。

手順④をくり返すたびにモードが切り替わる



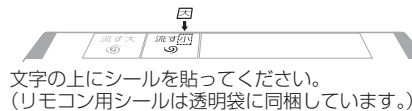
6 止 押す → 設定完了

設定位置を
確認する

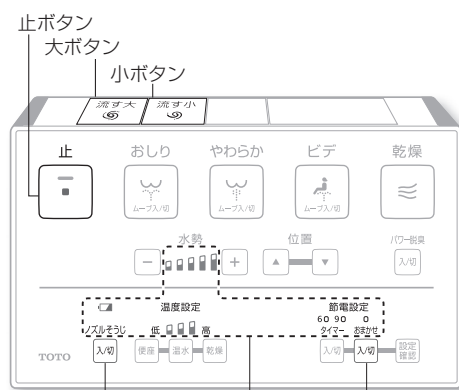
施工タイプ

G・I・J

7 リモコンにリモコン用シールを貼り付ける



試運転をする
P.56 へ



機種によっては、本体表示部やボタンのレイアウトなどが
異なります。

施工手順 6 試運転をする

施工全タイプ共通

ウォシュレットの電源プラグをコンセントに差し込んだ後、次の項目を確認し、□にチェックを行ってください。



1 ロータンクの止水栓を開ける



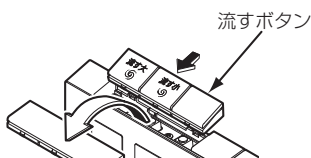
2 手動で便器洗浄を確認する

ハンドルを「大側」・「小側」に回して、
便器洗浄を行うことを確認する
※施工タイプによっては「大」洗浄しかありません。



3 リモコンに流すボタンが
取り付けられているか確認する

流すボタンの取付方法は流すボタン取付説明書を
参照ください。



4 リモコンにリモコン用シールが貼り付けられているか確認する
(施工タイプ **G**・**I**・**J** のみ)

リモコン用シールの貼り付け方法は下記ページを確認してください。



(施工タイプ **G**・**I**・**J**) の場合は P.52



(施工タイプ **G**・**I**・**J**) の場合は P.54



5 リモコンで便器洗浄を確認する

「大」・「小」のボタンを押して、便器洗浄を行うことを確認する
※連続して押すと動作しません。約 10 秒たってからもう一度ボタンを押してください。

【大】→ ハンドルが大側に回転する

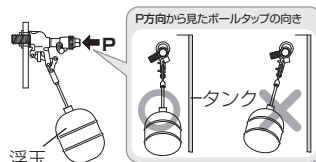
【小】→ **A**・**B**・**C**・**D**・**E**・**F** のときハンドルが小側に回転する
G・**I**・**J** のときハンドルが大側に回転する
H のときハンドルが小側に回転し、**4 秒間停止後戻る**

便器洗浄が正しく行われないときは「うまく動かないとき」(P.57) をご覧ください。



6 ボールタップの作動を確認する

ロータンクのふたを開き、ハンドルを操作して、
レバーがボールタップの浮玉などに当たらない
かを確認する (作動不良や止水不良の原因)
浮玉は、真下に下りるように正しく取り付けて
ください。



試運転が終わりましたら、ウォシュレット本体の施工説明書に
従って試運転を行ってください。

うまく動かないとき

洗浄が正しく行われないときは、まずこのページの処置方法を試してください。それでも直らないときは、もう一度「施工の流れ」(P.2) を最初から確認してください。

こんなときは	ご確認ください	処置方法
流すボタンがない	●リモコンに流すボタンを取り付けていますか？	リモコンに流すボタンを正しく取り付ける
作動しない	モーター音がしない	●便器洗浄ユニットのプラグが、ウォシュレットの接続口に根元まで確実に差し込まれていますか？
		プラグを根元まで確実に押し込み、キャップを取り付ける
		●ウォシュレット本体の電源プラグはコンセントに差し込まれていますか？
流れない	モーター音はする	●リモコンに電池は入っていますか？
		リモコンに電池を正しく入れる
		●玉鎖がはずれていませんか？
水の流れが悪い		●玉鎖がゆるみすぎていませんか？
		玉鎖をレバーに正しく取り付ける
		●モード設定がまちがっていませんか？
水が止まらない		●玉鎖が張りすぎていませんか？
		玉鎖をレバーに正しく取り付ける
		●レバーが何かに当たっていませんか？
「大」「小」の動作が逆		●「大」「小」の玉鎖を逆に取り付けていませんか？
		玉鎖をレバーに正しく取り付ける
		●モード設定がまちがっていませんか？
大洗浄しきしない		●大のみのタンクではありませんか？
		タンクの洗浄方式を確認する
		●玉鎖がはずれていませんか？
小洗浄しきしない		●玉鎖がゆるみすぎていませんか？
		玉鎖をレバーに正しく取り付ける
		●モード設定がまちがっていませんか？
動作音が継続する		●玉鎖がはずれていませんか？
		玉鎖をレバーに正しく取り付ける
		●モード設定がまちがっていませんか？
		●モード設定がまちがっていませんか？
		モードを正しく設定しなおす (施工手順 5: 「便器洗浄モードを設定する」参照)
		●S 730 の場合、小洗浄時に動作音が継続します。異常ではありません。

MEMO

MEMO